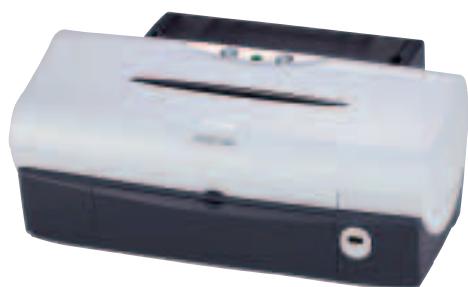
Canon

BUBBLE JET PRINTER

PIXUS 560*i*

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

Exif Print
BUBBLE JET DIRECT
PictBridge

PIXUS 560i

J QA7-2763-V01

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS　560i》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

Exif Print について

このプリンタは、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）に対応しています。
Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif　Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ、PIXUS は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft® 、Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98、Microsoft® Windows® NT® 4.0、Microsoft® Windows® 95 をそれぞれ Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 95 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス & サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- PictBridge に準拠したデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続して印刷する場合の操作方法については、『PictBridge でかんたん写真印刷!』を参照してください。

■ PIXUS 560i　目次

使用説明書の見かた / 記号について

使用説明書について

かんたんスタートガイド

必ず、最初にお読みください。

プリンタの設置、コンピュータとの接続、インクタンクのセット、ドライバのインストールなど、本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

基本操作ガイド

印刷を開始するときにお読みください。

文書や写真を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただくうえで基本となる操作・機能について説明しています。

プリンタ活用ガイド

パソコンの画面で見る使用説明書です。

プリンタに関してもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について説明しています。「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.83 ）を参照してください。

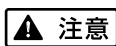
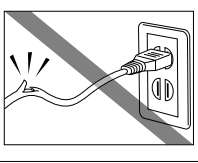
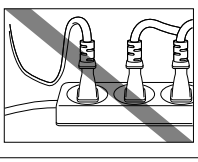
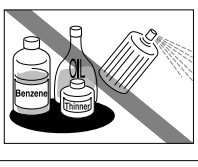
アプリケーションガイド

パソコンの画面で見る使用説明書です。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、Easy-PhotoPrint やZoomBrowser EX、PhotoRecord（Windows）、ImageBrowser（Macintosh）などについて、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.83 ）を参照してください。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

マーク	説明
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告　以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。**
電源について	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理窓口までご連絡ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
お手入れについて	**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。** プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	**プリンタを分解、改造しないでください。** 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

⚠ 注意　以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	**不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。**
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5℃～35℃　湿度：10%RH～90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
電源について	**電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。** コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	**印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。** 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。
プリントヘッド／インクタンクについて	**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。** 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

各部の名称と役割

前面

用紙サポート
セットした用紙を支えます。印刷する前に引き出してください。

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に軽く合わせます。

オートシートフィーダ
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙がセットでき（特殊な用紙を除く）、自動的に一枚ずつ給紙されます。

フロントカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

カメラ接続部
デジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。
➔ P.23

排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に完全に引き出してください。

電源ボタン
電源を入れる/切るときに押します。

電源ランプ
電源のオン/オフや、エラーの状態を知らせます。

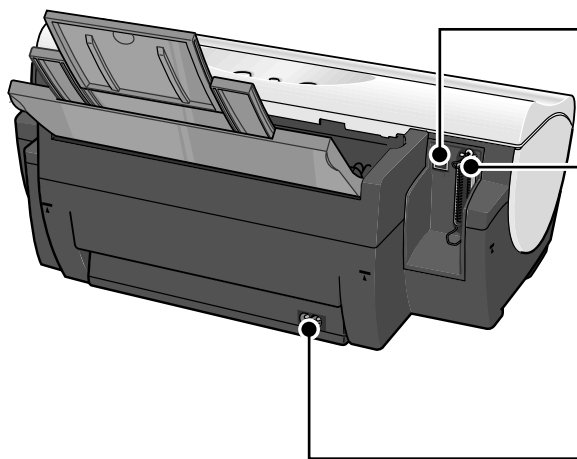
リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

参考

電源ランプの表示について

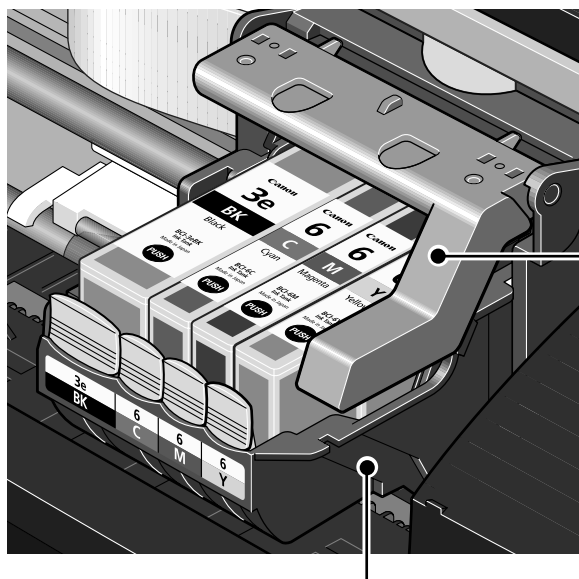
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯....................... 電源がオフの状態です。
緑色に点灯........... 印刷可能な状態です。
緑色に点滅........... プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジに点滅
.... エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.74
オレンジ色と緑色に交互に 1 回ずつ点滅
.... サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.75

背面

USB ケーブル接続部
USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

プリンタケーブル接続部
プリンタケーブル（パラレルケーブル）でコンピュータと接続するためのコネクタです。

電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

プリントヘッド固定レバー
プリントヘッドを固定します。

重要

プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

プリントヘッドホルダ
プリントヘッドを取り付けます。

参考

プリントヘッドとインクタンクの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

プリンタを準備する

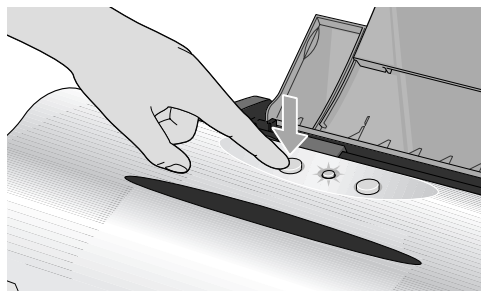
印刷を開始する前に、次の手順でプリンタの準備を行ってください。

プリンタの電源を入れる／切る

■ 電源を入れる

1　プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

電源ランプが点滅後、点灯します。

参考

電源が入らないときは、『プリンタ活用ガイド』の「困ったときには」を参照してください。

2　コンピュータの電源を入れる

参考

電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.74 ）を参照してください。

自動電源オン／オフ機能について

プリンタの電源を自動的にオン／オフすることができます。

- 自動電源オン‥‥‥コンピュータから印刷データが送られたときに自動で電源を入れます。
- 自動電源オフ‥‥‥一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源を切ります。

設定は、ドライバ設定画面の［ユーティリティ］シートで行います。

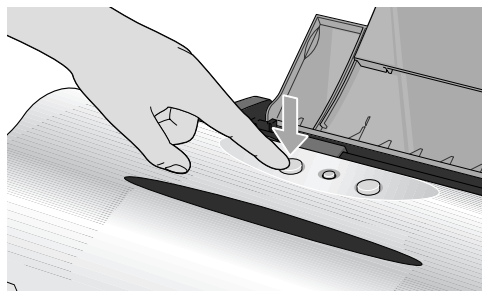
➔ プリンタドライバの開きかた（P.30 ）

■ 電源を切る

プリンタの電源を切るときの手順について説明します。

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

参考

電源プラグについて

電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

⚠ 警告

電源プラグは定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったホコリや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。長期間差し込んだままにすると、火災の原因になることがあります。

用紙をセットする

■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき /L 判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている / カールしている / しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（重さ 105 g/m^2 を超えるもの）　＊キヤノン純正紙以外
- 絵はがき
- 折り目のついた往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙（例 : ルーズリーフ）

■ 普通紙のセット方法

参考

- キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」（P.26 ）を参照してください。
- キヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。
- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。

1 セットする用紙をそろえる

参考

用紙が反っているときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

2 用紙をセットする準備

❶ 給紙口カバーを開け、用紙サポートを引き出します。

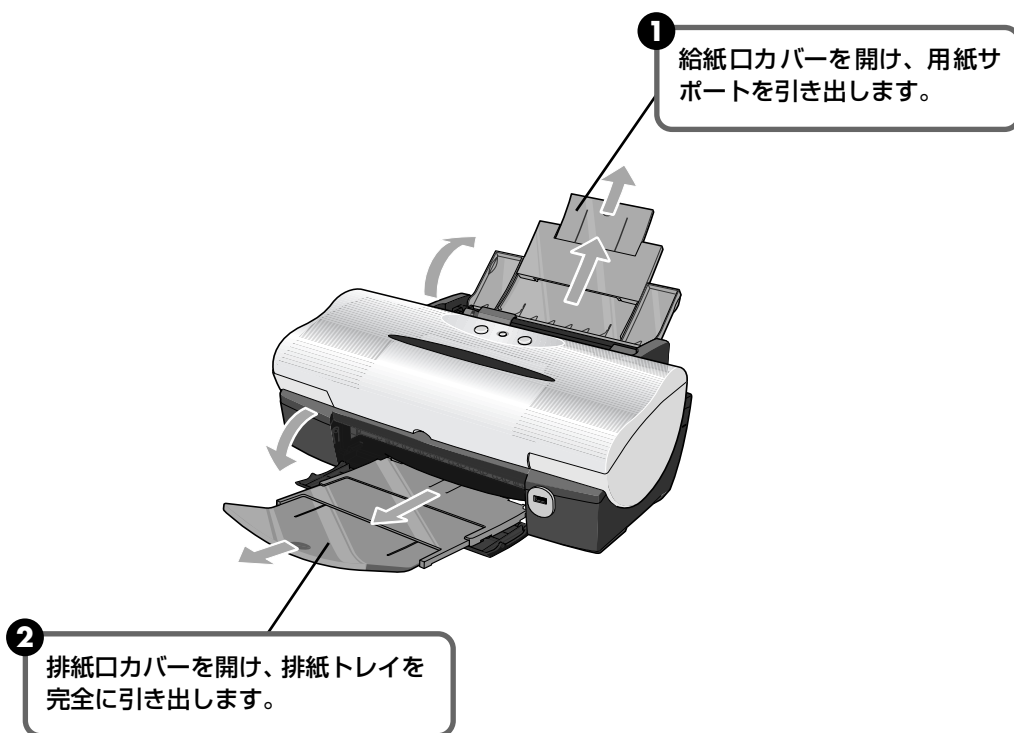
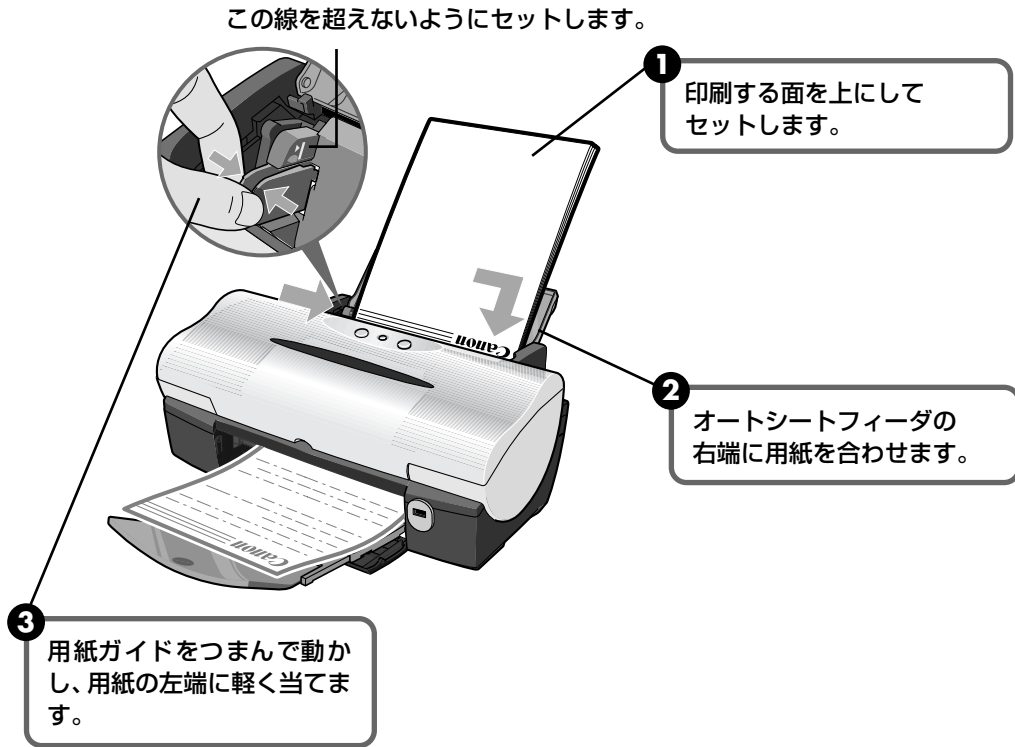
❷ 排紙口カバーを開け、排紙トレイを完全に引き出します。

3 用紙をセットする

この線を超えないようにセットします。

❶ 印刷する面を上にして
セットします。

❷ オートシートフィーダの
右端に用紙を合わせます。

❸ 用紙ガイドをつまんで動か
し、用紙の左端に軽く当てま
す。

参考

- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やスーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、スーパーホワイトペーパー SW-201 がおすすめです。

  用紙サイズ　［定型紙］　A4、B5、A5、レター、リーガル

  ［非定型紙］最小（横 90.0mm ×縦 120.0mm）、最大（横 215.9mm × 584.2mm）

  用紙の重さ　64 ～ 105g/m^2

- 64 g/m^2 で約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

■ はがきのセット方法

一般の官製はがき、往復官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがきに印刷できます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復官製はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復官製はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。

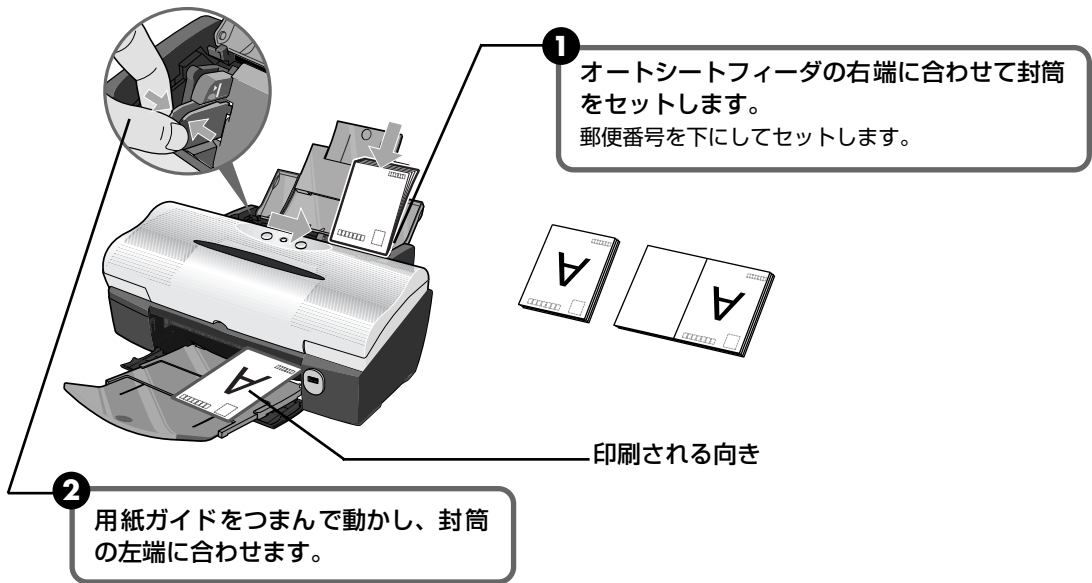
参考

- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚）。
- 印刷が終わったはがきは、重ならないように 1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。

はがき、往復はがきをセットする

1 オートシートフィーダの右端に合わせて封筒をセットします。
郵便番号を下にしてセットします。

印刷される向き

2 用紙ガイドをつまんで動かし、封筒の左端に合わせます。

参考

- プリンタドライバの設定は、必ず［用紙の種類］でセットするはがきの種類を指定してください。

	通信面	宛名面
官製はがき	[はがき]	[はがき]
インクジェット官製はがき	[インクジェット官製葉書]	[はがき]
往復官製はがき	[はがき]	[はがき]
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	[プロフォトペーパー]	[普通紙]
フォト光沢ハガキ KH-201N	[光沢紙]	[普通紙]
ハイグレードコートはがき CH-201	[インクジェット官製葉書]	[はがき]

- 写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。
➔ 専用紙を使ってみよう（P.26 ）

■ 封筒のセット方法

一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

重要

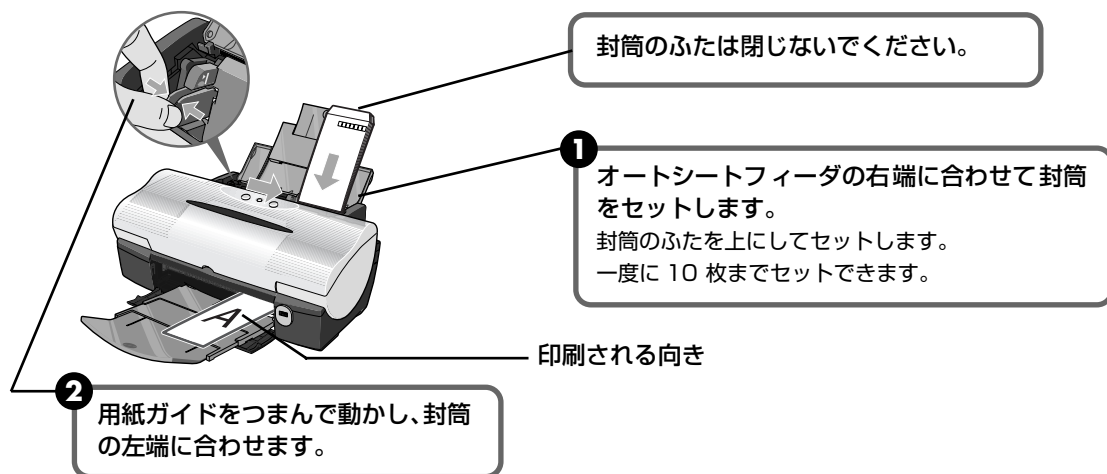
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Mac OS X では、長形 3 号／ 4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号／ 4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付けてください。
  - ・ バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し、（P.30 ）［ページ設定］シートの［プリンタ制御］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選択しないと、上下逆さまに印刷されます。

長形封筒に印刷する

封筒のふたは閉じないでください。

❶ **オートシートフィーダの右端に合わせて封筒をセットします。**
封筒のふたを上にしてセットします。
一度に 10 枚までセットできます。

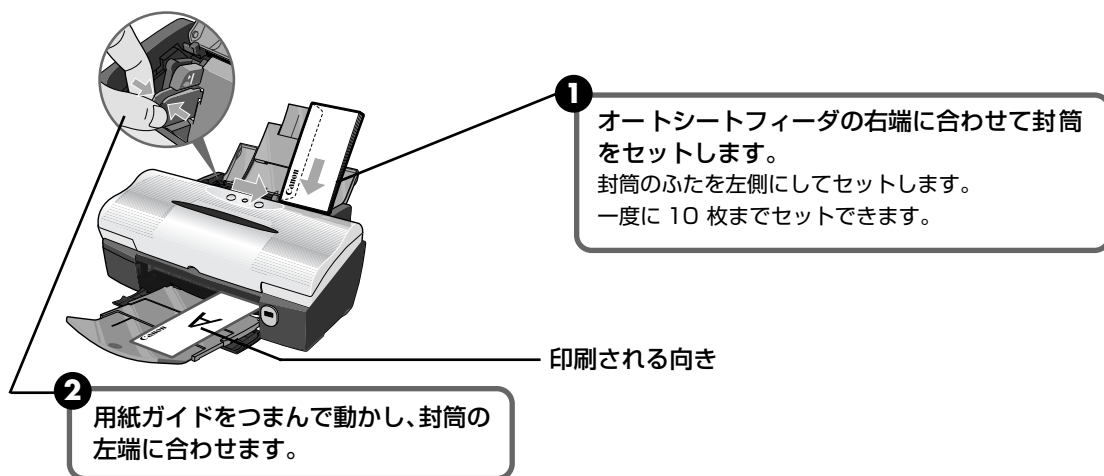
印刷される向き

❷ **用紙ガイドをつまんで動かし、封筒の左端に合わせます。**

❸ **プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［長形 3 号］または［長形 4 号］を選びます。**

洋形封筒に印刷する

❶ **オートシートフィーダの右端に合わせて封筒をセットします。**
封筒のふたを左側にしてセットします。
一度に 10 枚までセットできます。

印刷される向き

❷ **用紙ガイドをつまんで動かし、封筒の左端に合わせます。**

❸ **プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］で［洋形 4 号］または［洋形 6 号］を選びます。**

文書を印刷してみよう

ここでは、文書を印刷する操作を例に、印刷の基本的な操作手順について説明します。

Windows

参考

ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。
なお、本書では Windows XP をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの準備をする → P.7

2 アプリケーションを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。

❷ ご使用の機種が選ばれていることを確認します。

参考

別のプリンタ名が選ばれている場合は、ご使用の機種名をクリックしてください。

❸ ［詳細設定］（または［プロパティ］）をクリックします。
［詳細設定］の［基本設定］シートが表示されます。

4 印刷に必要な設定をする

❶ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

❷ ［印刷品質］や［色調整］で印刷品位などを設定します。
印刷設定については、『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。

❸ ［OK］をクリックします。
［印刷］画面が表示されます。

参考

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、ヘルプや『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。また、Windows NT 4.0では［印刷前にプレビューを表示］はご使用になれません。

5 印刷を開始する

❶ ［印刷］（または［OK］）をクリックします。
印刷が開始されます。

参考

印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

Macintosh

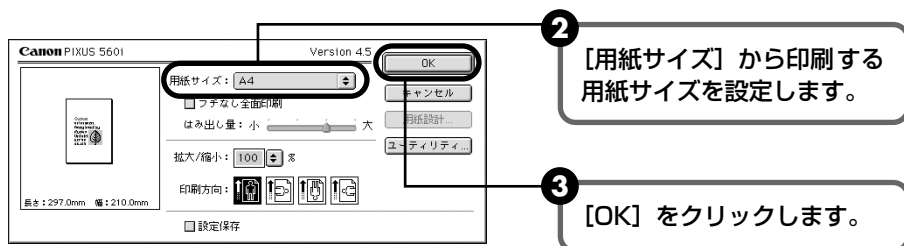
参考

表示される画面は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。
なお、本書では、Mac OS 9 をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの準備をする → P.7

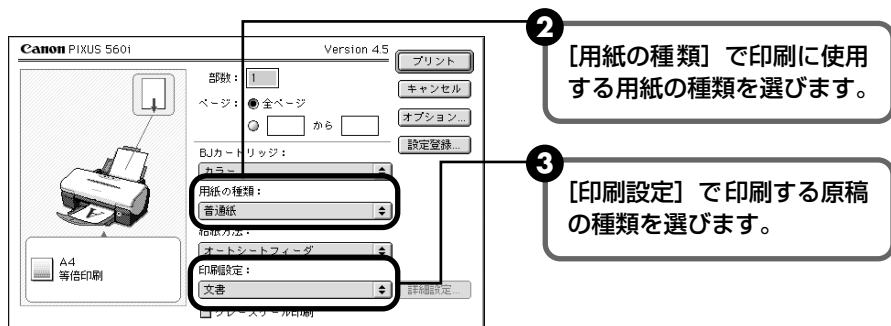
2 アプリケーションを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

3 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。
［用紙設定］ダイアログが表示されます。

❷ ［用紙サイズ］から印刷する用紙サイズを設定します。

❸ ［OK］をクリックします。

4 印刷に必要な設定をして印刷する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
［プリント］ダイアログが表示されます。

❷ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

❸ ［印刷設定］で印刷する原稿の種類を選びます。

❹ ［プリント］をクリックします。
印刷が開始されます。

参考

- ［印刷設定］から印刷する原稿の種類を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

文書	文字中心の原稿を印刷するときに選びます。
グラフィックス	イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。
写真	写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。
マニュアル	選択後、［詳細設定］をクリックすると［詳細設定］ダイアログが表示されます。［詳細設定］ダイアログでは、印刷品位や色に関する詳細な設定を行なうことができます。

- プリンタドライバ機能の設定方法については、ヘルプや『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
- 印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

写真を印刷してみよう

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint を使用すると、
デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷できます。

Easy-PhotoPrint は、Exif Print（Exif 2.2）に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

フチなし全面印刷とは、用紙の四辺に余白を残さず、用紙の全面に画像を印刷する方法です。フチなし全面印刷を設定すると、画像が用紙からわずかにはみ出すくらいの大きさになって印刷されます。

フチなし全面印刷を設定すると、用紙の上端および下端の印刷品位が低下したり、汚れが発生することがあります。

- 操作を行う前に、付属の『プリンタソフトウェア CD-ROM』を使用して、Easy-PhotoPrint をインストールしてください。
  インストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
  Mac OS 9.x をお使いの場合は、CarbonLib1.3.1 以上をインストールする必要があります。

- ここでは、Easy-PhotoPrint を使用してフチなし全面印刷する操作方法についてのみ説明します。詳細な設定方法や注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください。

参考

フチなし全面印刷できる用紙について

フチなし全面印刷に対応している用紙は、プロフェッショナルフォトペーパー PR-101（A4、L 判、2L 判）、スーパーフォトペーパー SP-101（A4、L 判、2L 判、パノラマ）、マットフォトペーパー MP-101（A4、L 判）、キヤノン光沢紙 GP-401（A4）、エコノミーフォトペーパー EC-101（L 判）、プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-201、インクジェット官製はがき、官製はがきです。

Windows

参考

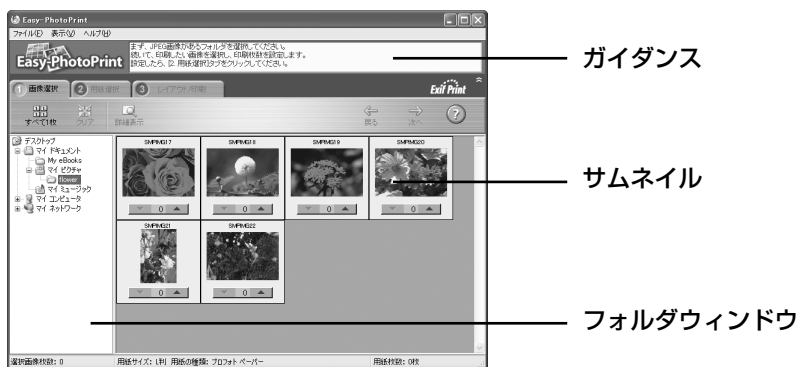
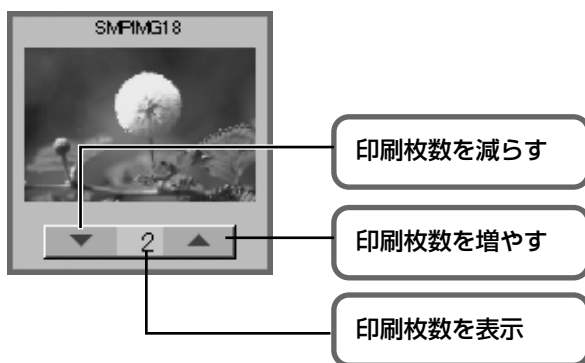
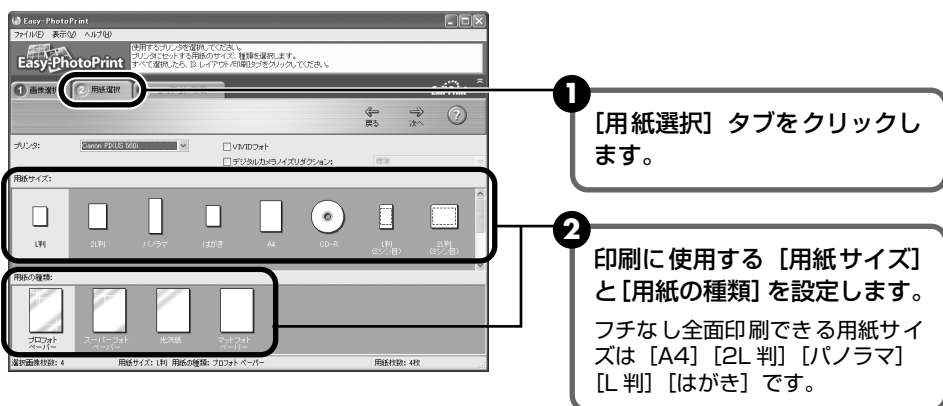
ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

❷ ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）を選び、［Canon Utilities］－［Easy-PhotoPrint］－［Easy-PhotoPrint］の順に選びます。
［画像選択］が表示されます。

2 印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
選んだフォルダに保存されている写真が表示されます。

ガイダンス

サムネイル

フォルダウィンドウ

❷ 印刷したい写真の下にある［▼］［▲］をクリックして、印刷する枚数を指定します。

印刷枚数を減らす

印刷枚数を増やす

印刷枚数を表示

3 印刷する用紙を選ぶ

❶ ［用紙選択］タブをクリックします。

❷ 印刷に使用する［用紙サイズ］と［用紙の種類］を設定します。
フチなし全面印刷できる用紙サイズは［A4］［2L判］［パノラマ］［L判］［はがき］です。

重要

［用紙の種類］を正しく選択しないと、色味が変わったり、印刷速度が遅くなったりすることがあります。

4 レイアウトを指定して印刷する

❶［レイアウト / 印刷］タブをクリックします。

❷［レイアウト］から［フチなし 1 面］を選びます。

❸［用紙選択］で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹［印刷］をクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

Macintosh

参考

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

❷ インストール先の［Easy-PhotoPrint］フォルダから［Easy-PhotoPrint］アイコンをダブルクリックします。

2 印刷する画像を選ぶ

❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
フォルダに保存されている写真が表示されます。

ガイダンス

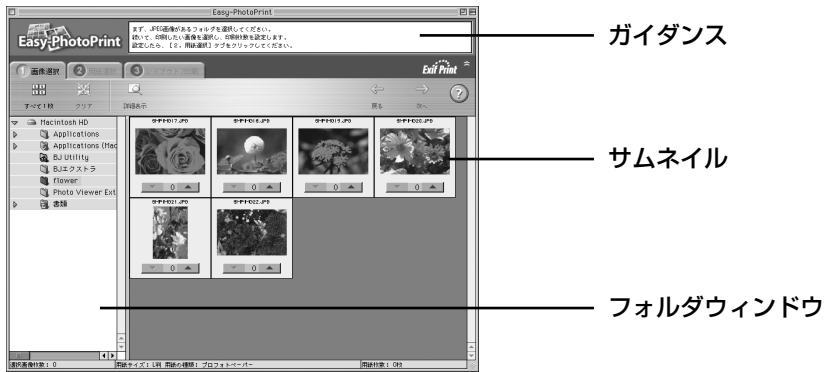
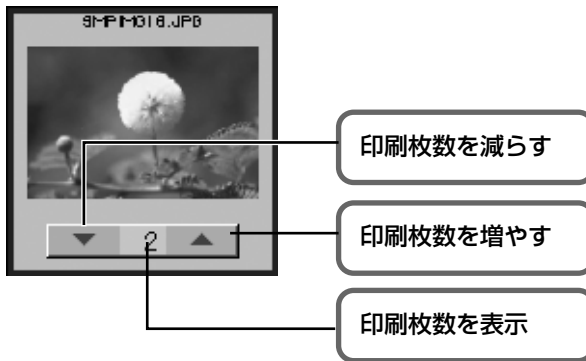
サムネイル

フォルダウィンドウ

❷ 印刷したい写真の下にある［▼］［▲］をクリックして、印刷する枚数を指定します。

印刷枚数を減らす

印刷枚数を増やす

印刷枚数を表示

3 印刷する用紙を選ぶ

❶ ［用紙選択］タブをクリックします。

参考

［プリンタ］には、現在セレクタで選択されているプリンタドライバ名が表示されます。

❷ 印刷に使用する［用紙サイズ］と［用紙の種類］を設定します。

フチなし全面印刷できる用紙サイズは［A4］［2L判］［パノラマ］［L判］［はがき］です。

重要

［用紙の種類］を正しく選択しないと、色味が変わったり、印刷速度が遅くなったりすることがあります。

4　レイアウトを指定して印刷する

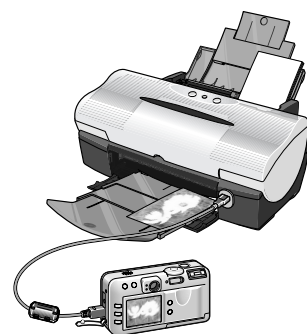
❶［レイアウト / 印刷］タブをクリックします。

❷［レイアウト］から［フチなし1面］を選びます。

❸［用紙選択］で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹［印刷］をクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう

プリンタにデジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラからの操作で写真を直接印刷することができます。

参考

- 本プリンタと接続して写真を直接印刷できるのは、“PictBridge”対応または、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。ここでは“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラでの操作方法について説明します。“PictBridge”について詳しくは、『PictBridge でかんたん写真印刷！』を参照してください。
- デジタルカメラと直接接続して印刷するときは、デジタルカメラで操作します。
- デジタルカメラを接続して印刷する場合、デジタルカメラの電源は家庭用電源をお使いになることをおすすめします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。
- デジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続して印刷する前に、プリンタをコンピュータに接続してヘッド位置調整を行ってください。（P.60 ）

ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

デジタルカメラの用紙（ペーパー）設定	プリンタにセットする用紙
L 判	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L または スーパーフォトペーパー SP-101 L
2L 判	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L または スーパーフォトペーパー SP-101 2L
はがきサイズ	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
A4 サイズ	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 または スーパーフォトペーパー SP-101
カードサイズ	プロフェッショナルフォトカード PC-101C

デジタルカメラから直接印刷する

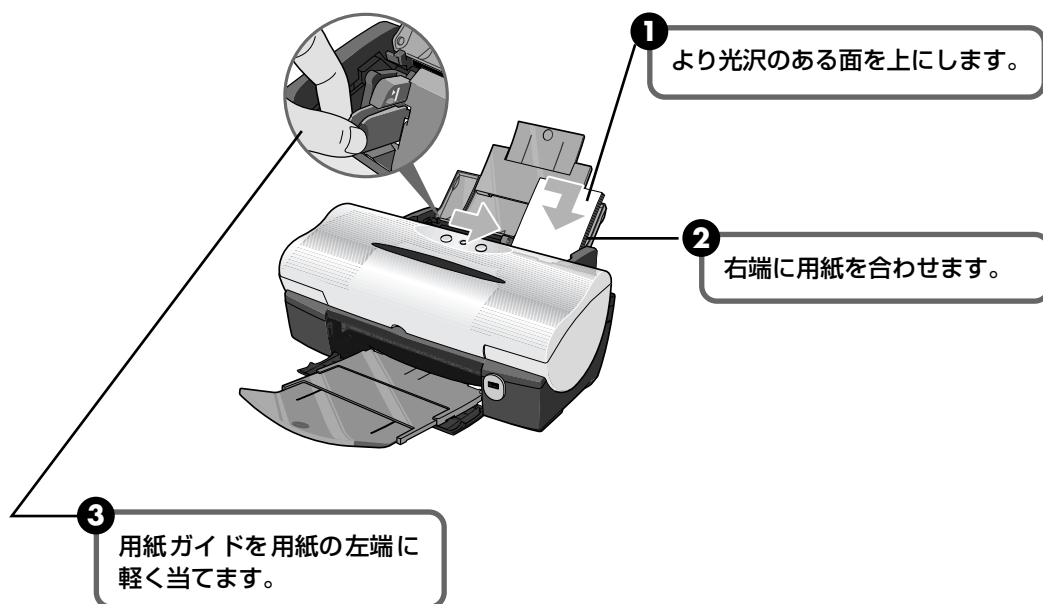
1 プリンタの電源を入れる

2 用紙をセットする

プロフェッショナルフォトはがきをセットする場合は、次のようにセットします。

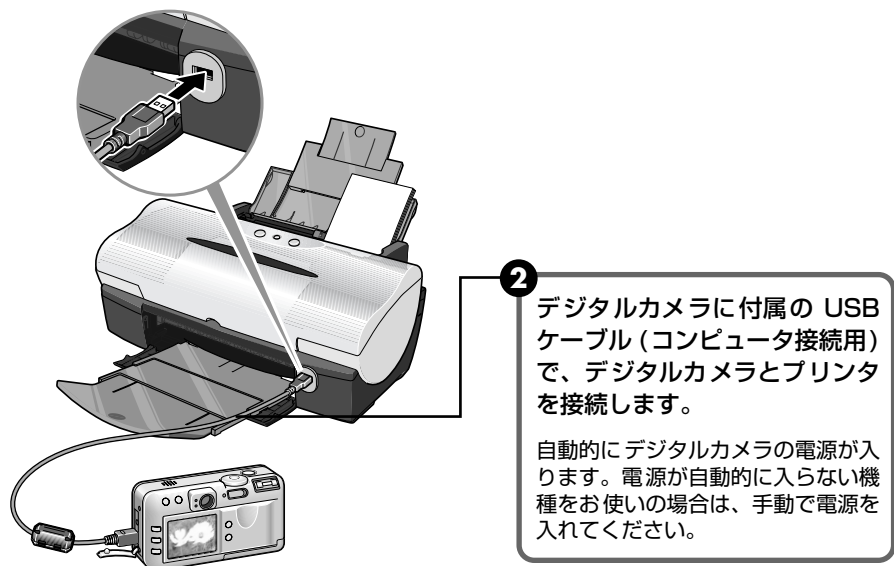
❶ より光沢のある面を上にします。

❷ 右端に用紙を合わせます。

❸ 用紙ガイドを用紙の左端に軽く当てます。

3 プリンタとデジタルカメラを接続する

❶ デジタルカメラの電源がオフになっていることを確認します。

❷ デジタルカメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）で、デジタルカメラとプリンタを接続します。

自動的にデジタルカメラの電源が入ります。電源が自動的に入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。

4 デジタルカメラから印刷を開始する

❶ デジタルカメラの再生モードで印刷したい画像を表示します。
再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。
正しく接続されると、デジタルカメラの液晶モニターに が表示されます。

❷ デジタルカメラの［SET］ボタンを押すと、デジタルカメラの液晶モニターに［プリント設定］画面が表示されます。

❸ ［スタイル］を選び、用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり / なし、日付印刷のオン / オフなどを指定します。

❹ スタイルを設定後、印刷枚数を指定して [プリント] を選び、デジタルカメラの [SET] ボタンを押します。

参考

- デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。印刷時のエラー表示と対処方法については「デジタルカメラからうまく印刷できない」（➔ P.80 ）を参照してください。
- デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書も参照してください。
- デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。
  - ・ シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダード印刷できます。
  - ・ DPOF のプリント設定により、設定した写真を設定枚数印刷したり、インデックス印刷することができます。
    ＊ JPEG の Exif 画像以外は、インデックス印刷できない場合があります。
  - ・ Exif 2.2 対応デジタルカメラで撮影した画像は、オートフォトパーフェクト機能で自動的に補正します。
  - ・ デジタルカメラの操作パネルで日付設定を有効にしている写真（インデックス印刷を除く）は、日付付きで印刷されます。
  - ・ デジタルカメラで撮影した画像を、用紙サイズに合わせて自動的に拡大縮小して印刷します。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - ・ 印刷品位の設定
  - ・ メンテナンス機能
    ＊ デジタルカメラの操作でプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッド位置は、コンピュータと接続して行ってください。
- デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。
  ① デジタルカメラの電源を切る
  ② プリンタ側のケーブルを取り外す
  ③ デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
  ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。
- コンピュータから印刷をする場合は、必ずカメラダイレクトケーブルをプリンタから抜いてください。

専用紙を使ってみよう

印刷に適した用紙を選ぶ

■ 写真を印刷するには

- プロフェッショナルフォトペーパー
- プロフェッショナルフォトカード
- スーパーフォトペーパー
- マットフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- エコノミーフォトペーパー
- 高品位専用紙

■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム

■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙
- マウスパッド

■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき
- フォト光沢ハガキ
- ハイグレードコートはがき

キヤノン製専用紙

キヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

用紙の名称	型番	積載枚数	プリンタドライバの設定［用紙の種類］
スーパーホワイトペーパー	SW-101/ SW-201	厚さ 13 mm 以下	普通紙
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L	10 枚 *1 20 枚 10 枚	プロフォトペーパー
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	20 枚	プロフォトペーパー（通信面） 普通紙（宛名面）
スーパーフォトペーパー	SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L SP-101 パノラマ	10 枚 20 枚 10 枚 10 枚	スーパーフォトペーパー
プロフェッショナルフォトカード	PC-101 L PC-101 2L PC-101 D PC-101 W PC-101 C	20 枚 10 枚 10 枚 10 枚 20 枚	*2
マットフォトペーパー	MP-101 A4 MP-101 L	10 枚 20 枚	マットフォトペーパー
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	光沢紙
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L	20 枚	光沢紙
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	光沢紙（通信面） 普通紙（宛名面）
ハイグレードコートはがき	CH-201	40 枚	インクジェット官製葉書（通信面） はがき（宛名面）
高品位専用紙	HR-101S A4	約 80 枚	高品位専用紙
T シャツ転写紙	TR-301	1 枚	T シャツ転写紙
カラー BJ 用マウスパッド	MK-101	1 枚	
OHP フィルム	CF-102	30 枚	OHP フィルム

参考

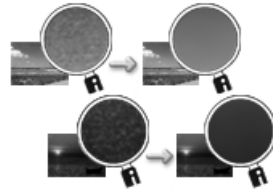
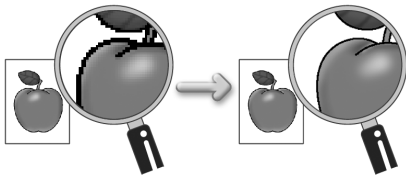
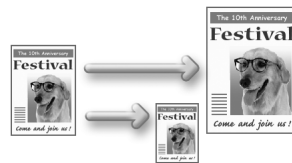
- 用紙について、詳しくは『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。
- *1 用紙がうまく送れない場合、用紙が貼り付くのを防ぐため、オートシートフィーダにセットする際は、1 枚ずつはがして必要枚数（最大 10 枚）をセットしてください。
- *2 プロフェッショナルフォトカードに印刷するときは、『プリンタソフトウェア CD-ROM』に入っているアプリケーションソフトを使うと、印刷の設定が簡単にできます。
  アプリケーションソフトの使いかたについては、『アプリケーションガイド』を参照してください。

便利な機能を使ってみよう

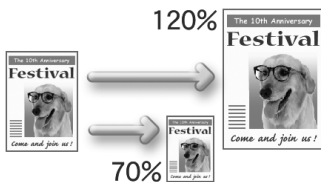
プリンタドライバを使いこなすことで、プリンタのいろいろな機能を活用することができます。プリンタドライバには、以下のような機能があります。

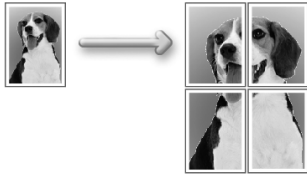
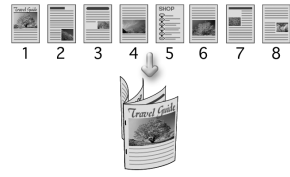
参考

詳しい操作方法については、『プリンタ活用ガイド』の「便利な印刷テクニックを使ってみよう」を参照してください。

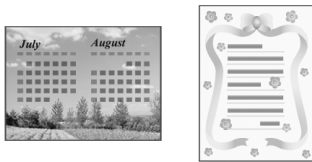
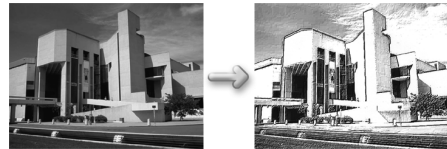
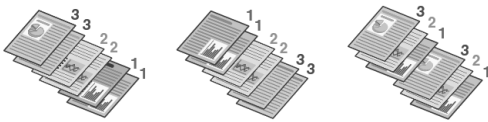
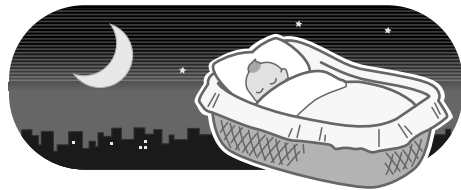
➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい

➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい

➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい

120%

70%

➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい

➔ １枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい

➔ １ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい

➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい

➔ 両面に印刷したい

➔ スタンプを印刷したい

➔ 背景に模様を付けて印刷したい

➔ イラスト風に印刷したい

➔ 印刷する順番を変えたい

➔ 印刷する時の動作音を静かにしたい

プリンタドライバの開きかた

プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示させたり、Windows の［スタート］メニューから表示させたりできます。

参考

本書では、おもに Windows XP における操作方法を説明しています。お使いのシステムによって、操作方法が異なる場合があります。

■ プリンタドライバの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

お使いのアプリケーションソフトによって、操作方法が若干異なる場合があります。ここでは、一般的な手順を説明します。

1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］ダイアログボックスを開くことができます。

2 ［Canon PIXUS 560i］が選ばれていることを確認し、［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。

■ プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く

プリントヘッドのヘッドクリーニングなど、プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックする

Windows XP 以外をお使いの場合は、［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［プリンタ］の順にクリックします。

2 ［Canon PIXUS 560i］アイコンを選ぶ

3 ［ファイル］メニューを開き、［印刷設定］（または［プロパティ］）を選ぶ

Windows NT 4.0 をお使いの場合は、［ファイル］メニューから［ドキュメントの既定値］を選びます。
プリンタドライバの設定画面が表示されます。

参考

［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶと、［詳細設定］タブなど、Windows の機能に関するタブが表示されます。それらのタブは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するタブ（シート）については、Windows の使用説明書を参照してください。

CD-R や DVD-R に印刷してみよう

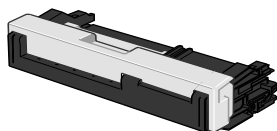
付属の CD-R トレイガイド、CD-R トレイを使うと、CD-R や DVD-R（プリンタブルディスク）に画像を印刷（CD-R ダイレクトプリント）することができます。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーション、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使うことで、印刷用の画像を編集・加工して印刷することができます。

- ここでは、CD-R や DVD-R に印刷するための準備と、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使用した印刷の基本手順を説明します。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon のインストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

CD-R ダイレクトプリントの準備

■ 用意するもの

CD-R や DVD-R に印刷するには次のものが必要です。

CD-R トレイガイド

CD-R トレイ

8cmCD-R アダプタ
（8cmCD-R に印刷するときのみ）

参考

CD-R や DVD-R（プリンタブルディスク）

- ラベル面がインクジェット方式のプリンタに対応した 12cm/8cm サイズの CD-R/DVD-R を用意してください。
- プリンタブルディスクとは、ふつうの CD-R や DVD-R と異なり、印刷面に特殊な加工が施された印刷が可能な CD-R/DVD-R です。
- 推奨の CD-R や DVD-R を使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。推奨する CD-R や DVD-R については、「推奨する CD-R/DVD-R メディア」（P.87 ）をご覧ください。
- 推奨する CD-R や DVD-R の情報は、不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。最新情報については http://cweb.canon.jp/bj/support/ をご覧ください。

CD-R や DVD-R に印刷するときの注意について

- プリンタの動作中（電源ランプが点滅中）に CD-R トレイガイド／ CD-R トレイを取り付けないでください。
- CD-R トレイにゴミなどがある場合は、CD-R/DVD-R をセットする前に取りのぞいてください。そのままセットすると、CD-R/DVD-R の記録面が傷つくことがあります。
- インクジェット方式に対応していない CD-R/DVD-R に印刷すると、インクが乾かず、それ以降使用できなくなる恐れもありますので、印刷しないでください。
- CD-R/DVD-R への印刷は、データの書き込み後におこなってください。書き込みの前に印刷すると、指紋などの汚れやキズなどによって、書き込みのときにエラーが発生することがあります。
- CD-R/DVD-Rはできるだけ端を持ち、ラベル面（印刷面）、記録面に触れないでください。
- CD-R/DVD-R の記録面には印刷しないでください。記録したデータが読めなくなることがあります。
- 8cm サイズの CD-R に印刷するときは、付属の 8cmCD-R アダプタをご使用ください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon、Easy-PhotoPrint 以外のアプリケーションを使って印刷すると、CD-R トレイが汚れることがあります。
- CD-R/DVD-R の印刷中に、CD-R トレイガイドを取り外さないでください。破損の原因になります。
- 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- CD-R トレイに付いている反射板を汚したり、傷つけたりしないでください。CD-R トレイが汚れた場合には、反射板が傷つかないように柔らかい布などでふいてください。

CD-R トレイガイドと CD-R トレイの取り付け

1 排紙口カバーを開ける

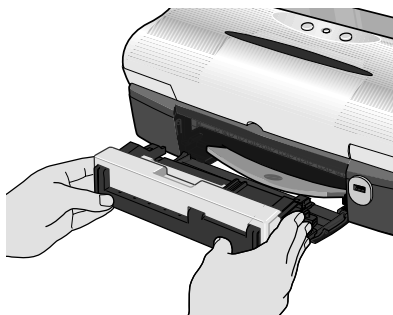
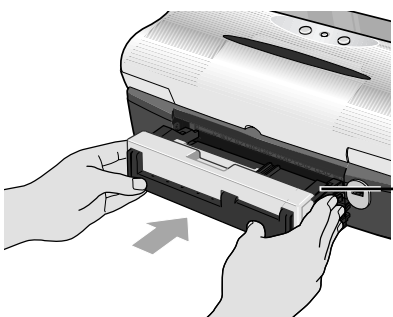
❶排紙口カバーを手前に開けます。

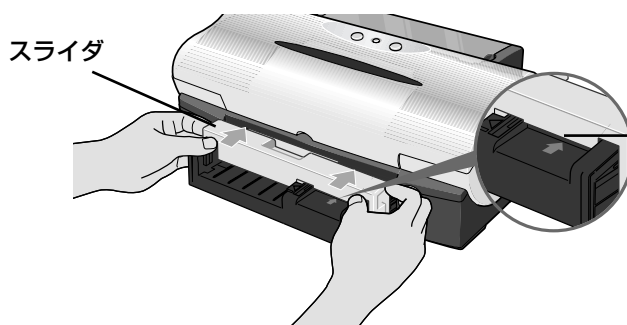
排紙口カバー

参考

排紙トレイは引き出さないでください。排紙トレイを引き出すと、CD-R トレイガイドが装着できません。

2 CD-R トレイガイドを取り付ける

❶排紙口に CD-R トレイガイドをのせます。

❷CD-R トレイガイドをすべらせるようにまっすぐ差し込みます。

「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

❸スライダを押し込みます。

スライダ

この位置までスライダを押し込んでください。

⚠ 注意

スライダは確実に押し込んでください。確実に押し込まれていないと、印刷時にCD-Rにキズがつくことがあります。

参考

印刷が終わったら CD-R トレイガイドを取り付けたままにせず、必ず本体から取り外して、CD-R トレイと一緒に保管してください。

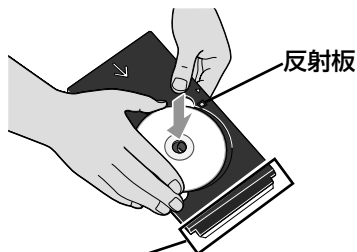
3 CD-R/DVD-R をセットする

参考

- セットするときにディスクの印刷面や反射板に触れないでください。
- 8cmCD-R に印刷する場合は、付属の 8cmCD-R アダプタを取り付けてください。取り付けないと印刷品位が低下したり、8cmCD-R が傷つくことがあります。

12cmCD-R/DVD-R の場合

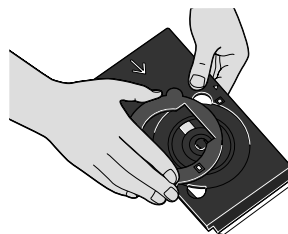
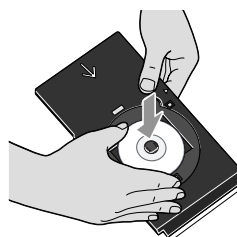
❶ディスクを CD-R トレイにセットします。

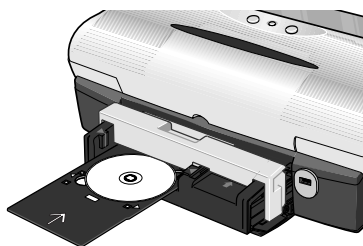
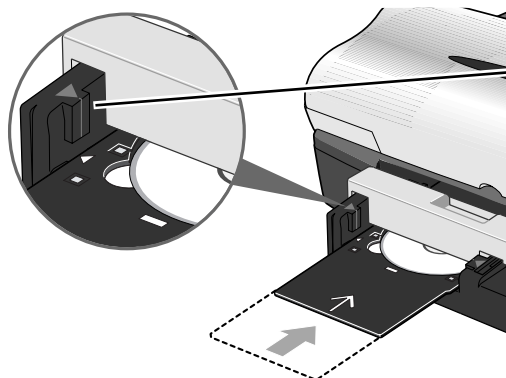
反射板

参考

先端のフィルムが曲がったり、歪んでいる場合は、指でまっすぐに整えてください。

○ ×

8cmCD-R の場合

❶ 8cmCD-Rアダプタ両端の突起部分を、CD-R トレイ両端のくぼみにあわせます。

❷8cmCD-R を CD-R トレイにセットします。

4 CD-R トレイをセットする

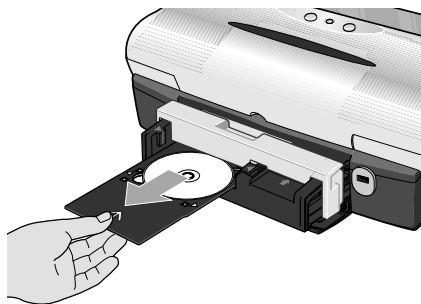
❶CD-R トレイを CD-R トレイガイドにセットします。

❷CD-R トレイガイドの矢印（▷）と、CD-R トレイの矢印（◁）がほぼ合うところまで挿入します。

重要

CD-R トレイガイドの矢印（▷）の位置より奥にCD-Rトレイを押し込まないでください。

ひきつづき CD-R ダイレクトプリントをする場合は、「CD-R ダイレクトプリント」Windows をご使用の場合（ P.39 ）／ Macintosh をご使用の場合（P.41 ）を参照してください。

CD-R トレイと CD-R トレイガイドの取り外し

1 CD-R トレイを取り出す

❶CD-R トレイを手前に引いて取り出します。

2 CD-R/DVD-R を取り外す

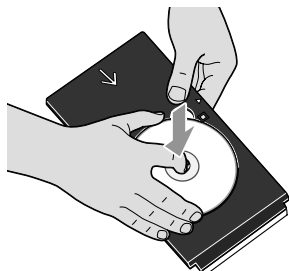
注意

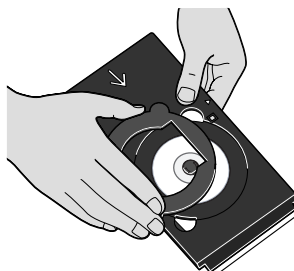
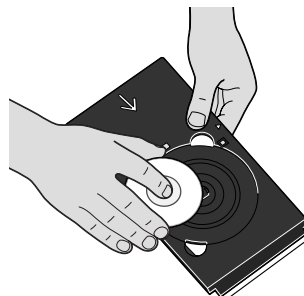
取り外す際に印字面に触れないでください。

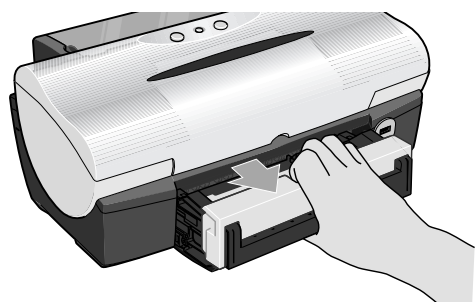
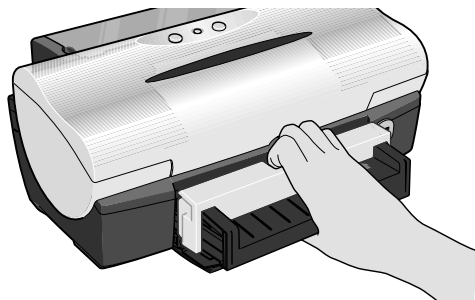
参考

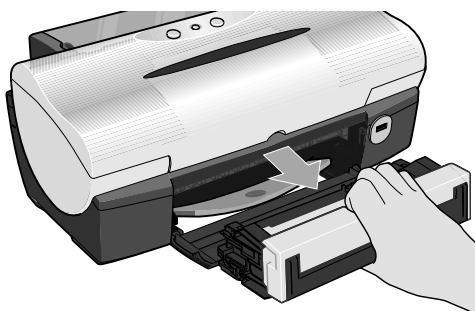
印字面が十分に乾いてから、取り外してください。CD-R トレイにインクが付着した場合や、CD-R/DVD-R の外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてからふきとってください。

12cmCD-R/DVD-R の場合

❶ CD-R トレイからディスクを取り外します。

8cmCD-R の場合

❶ 8cmCD-R アダプタを取り外します。

❷ CD-R トレイから 8cmCD-R を取り外します。

3　CD-R トレイガイドを取り外す

❶スライダの溝に指をかけて、スライダを手前に引きます。

❷CD-R トレイガイドを本体から引き抜きます。

参考

取り外しの際には❶と❷の手順を守ってください。一度に外すと CD-R トレイガイドを落とし、破損の原因になります。

CD-R ダイレクトプリント

Windows

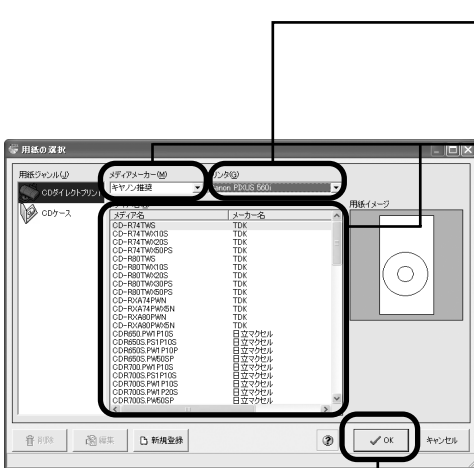
ここではらくちん CD ダイレクトプリント for Canon に付属のテンプレートを使って、12cm サイズのCD-R や DVD-R に印刷する手順について説明します。

参考

テンプレート以外の画像を印刷する方法については、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon の操作説明を参照してください。（[スタート］メニューから［すべてのプログラム]（または［プログラム]）－［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon］－［操作説明］を選ぶとご覧になれます。）

1 CD-R/DVD-R に印刷する画像を取り込む

❶ Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム]（または［プログラム]) －［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] －［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon] の順に選びます。

❷［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon］の画面で、［新規作成］をクリックします。

❸［プリンタ]が [Canon PIXUS 560i] に設定されていることを確認します。

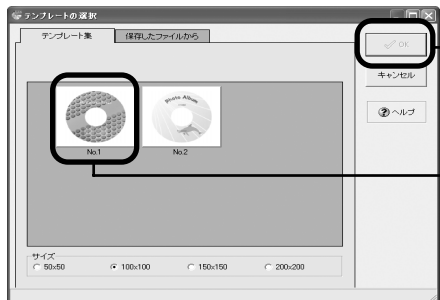
❹［メディアメーカー] のをクリックして、ご使用の CD-R/DVD-R のメーカー名を選び、［メディア名］から CD-R/DVD-R のメディア名を選びます。

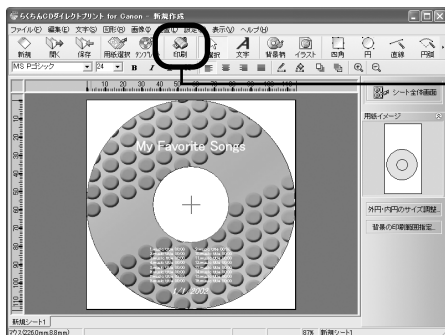
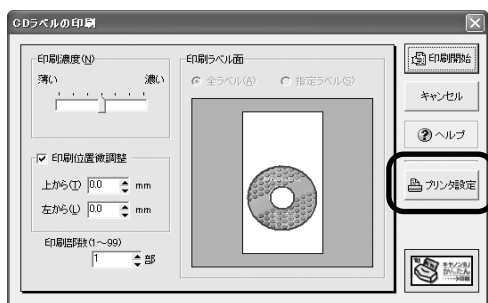
参考

ご使用の CD-R/DVD-R のメーカー、メディア名がわからないときは、［メディアメーカー] から［ノーブランド］を選んでください。

❺ [OK] をクリックします。

一歩すすんだ使いかた

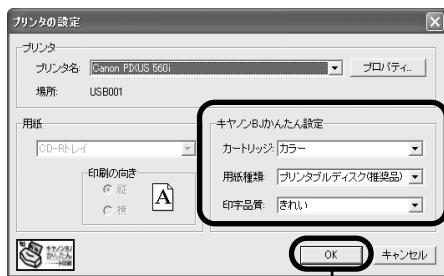
❻ [テンプレート] をクリックします。

❼ どちらかの画像を選択し、[OK] をクリックします。
ここでは左側の画像を選択します。

2 印刷を開始する

❶ [印刷] をクリックします。

❷ [プリンタ設定] をクリックします。

参考

[印刷ラベル面] について

この画面はCD-R トレイ（長方形）とプリンタブルディスク（円形）の印刷イメージを表しています。画面の下側がCD-R トレイの先端部分（フィルム側）になります。

ご使用の CD-R/DVD-R、印刷データに合わせて各項目を設定します。

[OK] をクリックします。

参考

[キヤノン BJ かんたん設定] は次の項目から選びます。
プリンタブルディスクの種類については P.87 を参照してください。

[カートリッジ]	[カラー]
[用紙種類]	[プリンタブルディスク（推奨品）] または［プリンタブルディスク（その他）]
[印字品質]	[きれい]、[標準］または［はやい]

5 [CD ラベルの印刷] 画面が表示されたら、[印刷開始] をクリックします。

6 メッセージが表示されたら、内容を確認し、[OK] をクリックします。
印刷が開始されます。

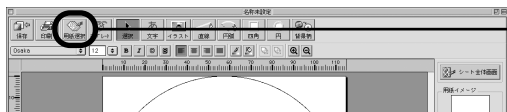
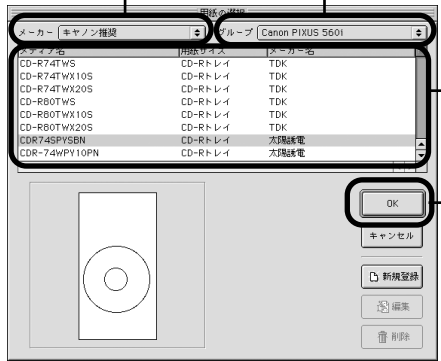
Macintosh

ここではらくちん CDダイレクトプリント for Canon に付属のテンプレートを使って、12cm サイズのCD-R やDVD-R に印刷する手順について説明します。

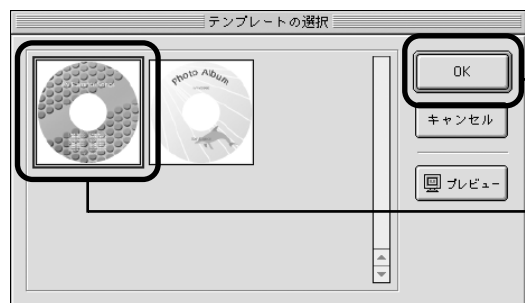
参考

テンプレート以外の画像を印刷する方法については、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon のマニュアルを参照してください。（インストール先の［CD ダイレクトプリント］－［マニュアル］フォルダを開き、［マニュアル］をダブルクリックするとご覧になれます。）

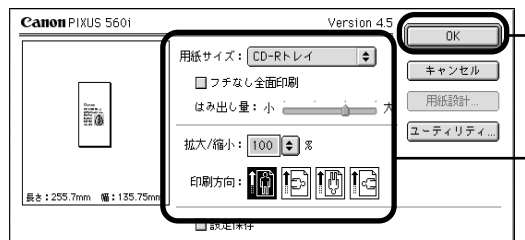
1 CD-R/DVD-R に印刷する画像を取り込む

1 インストール先の [CD ダイレクトプリント] フォルダから、[CD ダイレクトプリント] アイコンをダブルクリックします。

2 [用紙選択］をクリックします。

❸ [グループ] が[Canon PIXUS 560i] に設定されていることを確認します。

❹ [メーカー] の⬍をクリックして、ご使用の CD-R/DVD-R のメーカー名を選び、[メディア名] から CD-R/DVD-R のメディア名を選びます。

参考
ご使用の CD-R/DVD-R のメーカー、メディア名がわからないときは、[メーカー] から [ノーブランド] を選んでください。

❺ [OK] をクリックします。

❻ [テンプレート] をクリックします。

❼ どちらかの画像を選び、[OK] をクリックします。
ここでは左側の画像を選びます。

2 印刷の設定をする

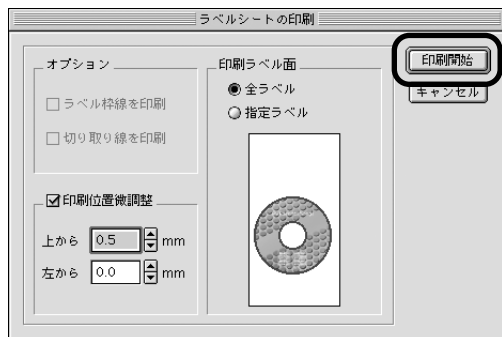
❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] をクリックします。

❷ [用紙サイズ] を [CD-R トレイ]
[拡大／縮小] を [100%]
[印刷方向] を左端のアイコン
に設定し、[OK] をクリックします。

3 印刷を開始する

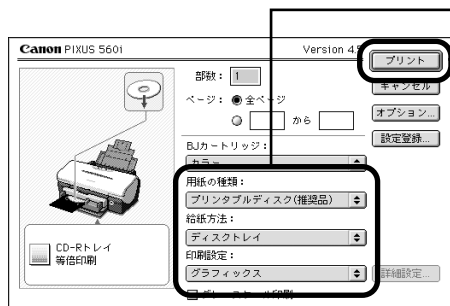
❶［印刷］をクリックします。

❷［印刷開始］をクリックします。

参考

［印刷ラベル面］について

この画面は CD-R トレイ（長方形）とディスク（円形）の印刷イメージを表しています。画面の下側がCD-R トレイの先端部分（フィルム側）になります。

❸ご使用の CD-R/DVD-R、印刷データに合わせて各項目を設定します。

参考

各項目は次の中から選びます。プリンタブルディスクの種類については、P.87 を参照してください。

［用紙の種類］［プリンタブルディスク（推奨品）］または［プリンタブルディスク（その他）］

［給紙方法］［ディスクトレイ］

［印刷設定］［グラフィックス］または［写真］

❹［プリント］をクリックします。

❺メッセージが表示されたら内容を確認し、［OK］をクリックします。
印刷が開始されます。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に入っているアプリケーションソフトについて

『プリンタソフトウェア CD-ROM』には、デジタルカメラで撮った写真を編集したり、簡単な操作でフチなし全面印刷が行えるアプリケーションソフトが入っています。用途に応じてご利用ください。

参考

- 各アプリケーションソフトのインストール方法については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 各アプリケーションソフトの詳しい操作方法については、『プリンタソフトウエア　CD-ROM』に入っている『アプリケーションガイド』を参照してください。

■ Easy-PrintToolBox（Windows）
Easy-PhotoPrint などインストールしたアプリケーションをウィンドウに表示し、選択するだけで簡単に起動できます。

■ Easy-PhotoPrint（Windows/Macintosh）
デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。写真をすぐに印刷したい方にお勧めです。トリミングや画像の回転などの簡単な編集もOK！ Exif Print 対応。

■ 3D-PhotoPrint（Windows/Macintosh*）
デジタルカメラで撮った写真を編集し、印刷してオプションの 3D フォトフレームを通して見ると、迫力ある立体写真のできあがり！

■ ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windows）
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、フォルダごとに収納。アルバムを作る方にお勧めです。写真の加工、キャプションや飾り付け、移動やコピー操作も簡単！

■ ImageBrowser（Macintosh）
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作でインデックス印刷やフチなし全面印刷ができます。写真の加工やキャプションも OK！ Exif Print 対応。

■ Movie-PhotoPrint（Windows/Macintosh*）
デジタルカメラやデジタルビデオで撮影した動画を、45枚の連続写真にして印刷します。パラパラめくればパラパラマンガの出来上がり。投球フォームやゴルフのスイングチェックに最適！

■ PhotoStitch（Windows/Macintosh）
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。
360 度に展開する広大な風景も、1 枚のパノラマ写真に！

■ Easy-WebPrint (Windows)
Internet Explorer 上に表示されている Web ページや『プリンタ活用ガイド』（HTML マニュアル）を、簡単な操作で用紙サイズに合わせて縮小し、右端が欠けることなく印刷できます。また、1 枚の用紙に複数のコラムを自動的にレイアウトして印刷することもできます。このアプリケーションは、インストールすると自動的に Internet Explorer のツールバーに追加されます。

■ らくちん CD ダイレクトプリント for Canon (Windows/Macintosh)
テンプレートや画像ファイルを選んで文字を追加するだけで、かんたんに CD-R ラベルが作成できます。印刷すれば CD-R がお気に入りの一枚に大変身！ 8cm の CD-R にも対応。

* Mac OS X をご使用の場合はお使いになれません。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- イエロー ：BCI-6Y
- シアン ：BCI-6C
- マゼンタ ：BCI-6M
- ブラック ：BCI-3eBK

参考

インクタンクについての詳細はプリンタドライバを参照してください。

Windows

プリンタドライバの設定画面を開いて［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］をクリックし、［インクについて］をクリックします。

Macintosh

［用紙設定］画面から［プリンタユーティリティ］をクリックし、［インクについて］をクリックします。

交換が必要な場合

インクがなくなると、印刷を開始したときに電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に 4 回点滅します。BJ ステータスモニタ（Windows）やエラーメッセージ（Macintosh）で、なくなったインクタンクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。

参考

印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、インクの残量を確認してください。インクが残っているときは「印刷にかすれやむらがあるときは」（➔ P.51）の操作を行ってください。

Windows

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。(➔ P.47)

- [×] が表示されているインクタンクは、インクがありません。新しいインクタンクと交換してください。
- [印刷中止] をクリックすると、印刷を中止します。
- リセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。印刷が終了したら、すぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因になります。
- Windows Me / Windows 98 /Windows 95 をご使用の場合は、多少画面が異なります。

インクがなくなったインクタンク

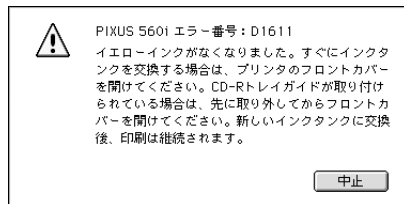
参考

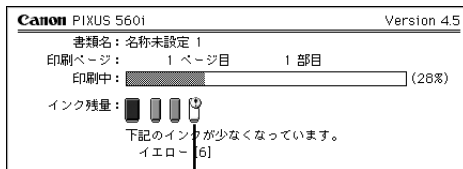
インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、BJ ステータスモニタ画面が表示されます。
[!] が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

Macintosh

印刷中にインクがなくなると、以下のメッセージが表示されます。インクを交換後、フロントカバーを閉じると、印刷を続行します。(➔ P.47)

リセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因になります。

参考

インク残量が少なくなると

印刷を開始すると、以下の画面が表示されます。
[!] が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

インク残量が少なくなっているインクタンク

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

重要

インクの取り扱いについて

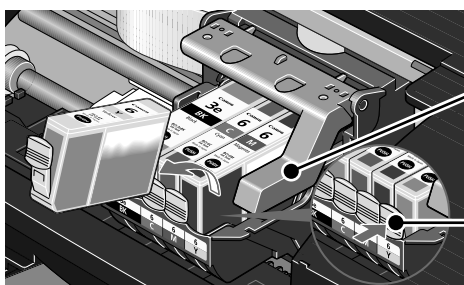
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

プリントヘッドが中央に移動します。

参考

CD-R トレイガイドがセットされていると、プリントヘッドは移動しません。
フロントカバーをいったん閉じ、CD-R トレイガイドを取り外してから、もう一度フロントカバーを開けてください。

2 インクのなくなったインクタンクを取り外す

プリントヘッドは取り外しません。

インクタンクの固定つまみを押して外します。

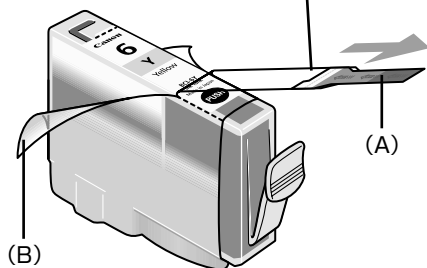
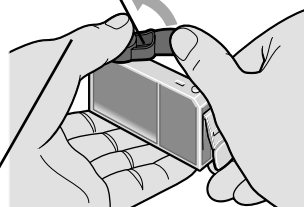
重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクの処理については、「使用済みインクタンク回収のお願い」（➔ P.50）を参照してください。
- 複数のインクタンクを交換する場合でも必ず 1 つずつ交換してください。

3 インクタンクを準備する

❶ 新しいインクタンクを袋から取り出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。また、包装（B）をはがします。

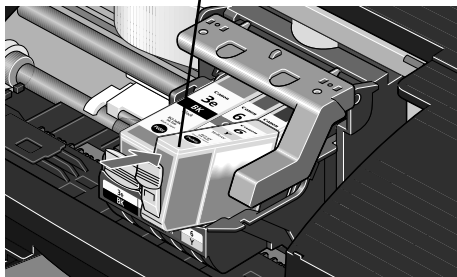
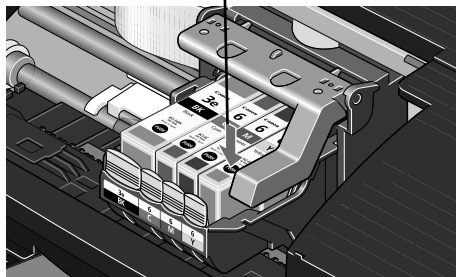
（A）

（B）

❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを図のようにひねって取り出します。

指にインクが付着しないようにキャップを押さえながら取り外します。

重要

- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

4 インクタンクを取り付ける

❶ インクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

❷ インクタンク上部の「PUSH」の部分を押して、インクタンクを固定します。

「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください。

5 フロントカバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

重要

次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

使用済みインクタンク回収のお願い

Canon

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては“キヤノンによる環境保全と資源の有効利用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

BJ プリンタを快適にご使用いただくために

● 電源を切るときのお願い
BJ プリンタは、プリントヘッドの乾燥を防ぐため、印刷終了後は自動的にプリントヘッドにキャップをしています。
しかし、印刷後すぐ（電源ランプが消える前に）コンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付きテーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが行なわれず、プリントヘッドが乾燥し、インク目詰まりの原因になることがあります。

プリンタの電源を切る場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンタの電源ボタンを押して電源を切ります。

2. 電源ランプが消えるのを確認します。

3. 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切ります。

● 長期間お使いにならないときのお願い
定期的（1ヶ月に 1 度程度）に印刷することをお勧めします。
長期間プリンタをご使用にならない場合、プリントヘッドを良好な状態に保つために1ヶ月に 1 度を目安に、黒文字の印刷、もしくはプリントヘッドのクリーニングを行うことをお勧めします。
プリントヘッドには高精度印刷実現のため、多数のノズルがあります。
サインペンやマジックが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾き、書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長時間使用されないと、インクの目詰まりを起こす場合があります。
定期的に印刷することで、こうした目詰まりを未然に防ぐことができます。

印刷にかすれやむらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順でお手入れを行ってください。

メンテナンス操作を行う前に、次のことを確認してください。

- フロントカバーを開け、インクタンクにインクが残っていることを確認してください。インクがない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.45
- インクタンクの包装フィルムが完全にはがされていることを確認してください。➔ P.48
- インクタンクの「PUSH」の部分を押して、インクタンクがしっかりセットされていることを確認してください。➔ P.49
- プリンタドライバの印刷品質を上げることできれいに印刷される場合があります。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 **→ P.52**

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング **→ P.55**

改善されない場合

Step 3
ヘッドリフレッシング **→ P.57**

パターンに縦すじが入っている場合

Step 2
プリントヘッド位置の調整 **→ P.60**

参考

Step 3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているか、またプリントヘッドの位置がずれていないかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

参考

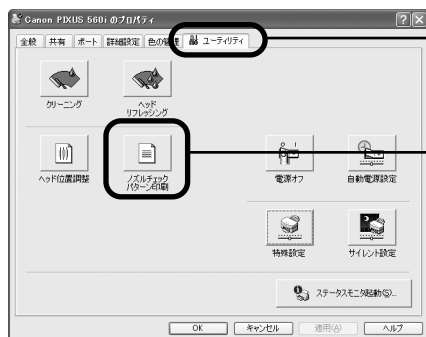
- CD-R トレイガイド、CD-R トレイがセットされている場合は取り外してください。
- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認して、A4サイズの普通紙をセットします。
  ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが2 回点滅したときに離します。

ノズルチェックパターンを印刷する

Windows

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.30

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［OK］をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

確認メッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.54

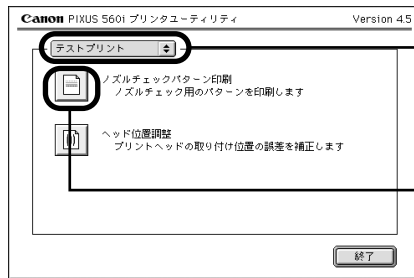
Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] を選びます。

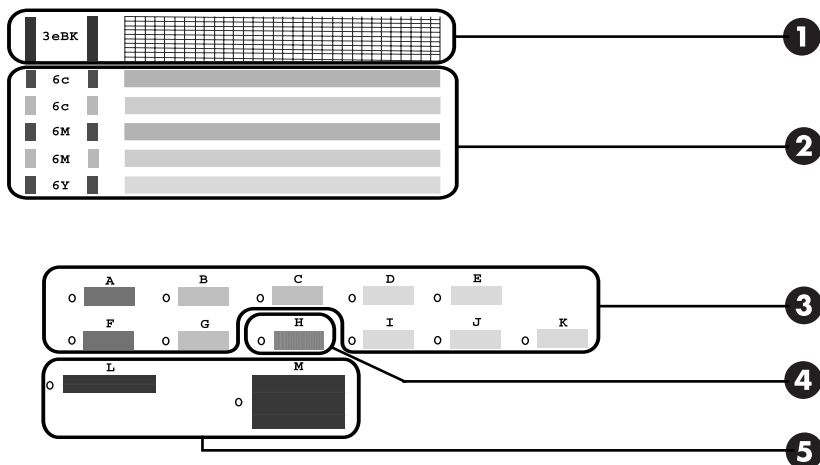
❷ [ユーティリティ] をクリックします。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❶ プルダウンメニューから [テストプリント] を選びます。

❷ [ノズルチェックパターン印刷] をクリックします。

❸ メッセージを確認して、[OK] をクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。

ノズルチェックパターンを確認する

3eBK
6c
6c
6M
6M
6Y

A B C D E
F G H I J K
L M

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。（➔ P.45）

❶ このパターンで線が欠けている場合は、「ブラック」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。➔ P.55

線が欠けている場合

❷ このパターンに白いすじがある場合は、「カラー」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。➔ P.55

白いすじがある場合

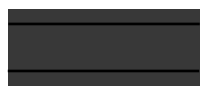
❸ このパターンにむらがある場合は、プリントヘッドの位置調整が必要です。➔ P.60

むらがある場合　　むらがない場合

❹ このパターンに白い縦すじが目立つ場合は、プリントヘッドの位置調整が必要です。➔ P.60

縦すじがある場合

❺ このパターンに横すじがある場合は、プリントヘッドの位置調整が必要です。➔ P.60

横すじがある場合

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷してノズルが詰まっていると思われる場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ただし、プリントヘッドをクリーニングするとインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

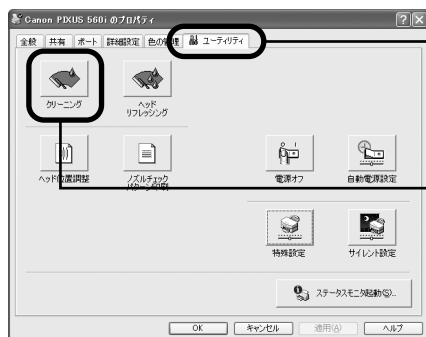
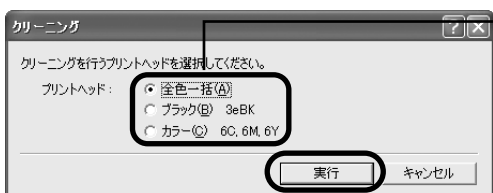
参考

- CD-R トレイガイド、CD-R トレイがセットされている場合は取り外してください。
- プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 1 回点滅したときに離します。

Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.30

3 プリントヘッドをクリーニングする

❶ [ユーティリティ] タブをクリックします。

❷ [クリーニング] をクリックします。

❸ クリーニングするプリントヘッドを選びます。

❹ [実行] をクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 30 ～ 50 秒かかります。

❻ ヘッドクリーニング終了後の操作を行います。➔ P.56 の 参考

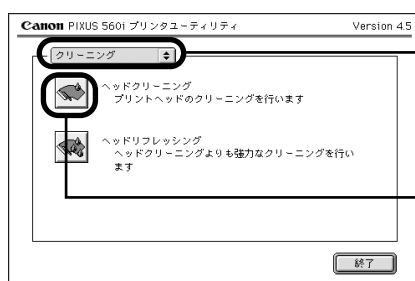
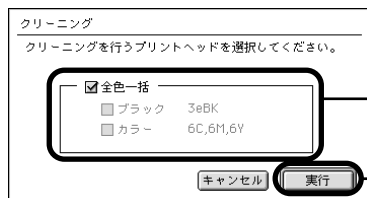
Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] を選びます。

❷ [ユーティリティ] をクリックします。

3 プリントヘッドをクリーニングする

Canon PIXUS 560i プリンタユーティリティ　Version 4.5
クリーニング
ヘッドクリーニング
プリントヘッドのクリーニングを行います
ヘッドリフレッシング
ヘッドクリーニングよりも強力なクリーニングを行います
終了

❶ [クリーニング] が表示されていることを確認します。

❷ [ヘッドクリーニング] をクリックします。

クリーニング
クリーニングを行うプリントヘッドを選択してください。
全色一括
ブラック　3eBK
カラー　6C,6M,6Y
キャンセル　実行

❸ クリーニングするプリントヘッドを選びます。

❹ [実行] をクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 30 ～ 50 秒かかります。

参考

ヘッドクリーニングの効果を確認するには

① ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します。➔ P.52
インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は、インクタンクを交換してください。➔ P.45
② 改善されていないときは、ヘッドクリーニングを 3 回まで繰り返します。
③ それでも改善されないときは、より強力なヘッドリフレッシングを行ってください。➔ P.57

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

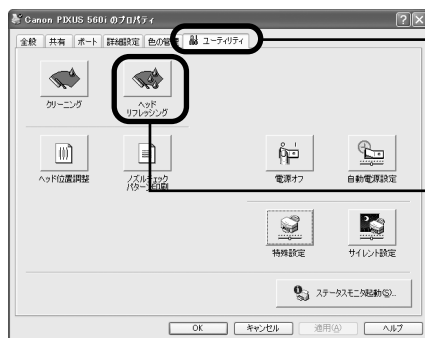
参考

CD-R トレイガイド、CD-R トレイがセットされている場合は取り外してください。

Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.30

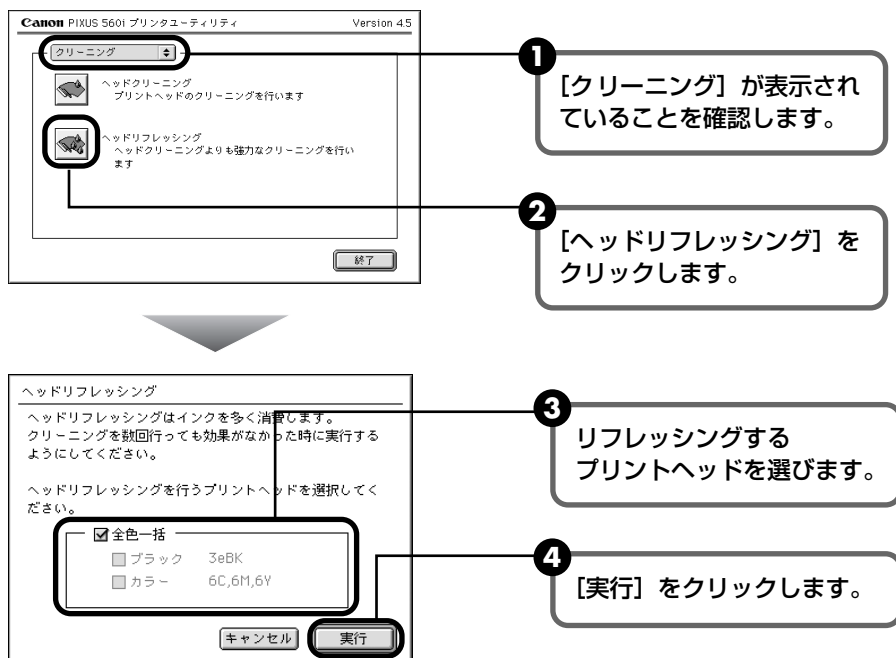
3 プリントヘッドをリフレッシングする

❶ [ユーティリティ] タブをクリックします。

❷ [ヘッドリフレッシング] をクリックします。

❸ リフレッシングするプリントヘッドを選びます。

❹ [実行] をクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。
メッセージが表示された場合は［OK］をクリックしてください。

❻ ヘッドリフレッシング終了後の操作を行います。➔ P.59 の 参考

Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

2 ［ユーティリティ］ダイアログを表示する

❶［ファイル］メニューから［用紙設定］を選びます。

❷［ユーティリティ］をクリックします。

3 プリントヘッドをリフレッシングする

Canon PIXUS 560i プリンタユーティリティ Version 4.5
クリーニング
ヘッドクリーニング
プリントヘッドのクリーニングを行います
ヘッドリフレッシング
ヘッドクリーニングよりも強力なクリーニングを行います
終了

❶［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷［ヘッドリフレッシング］をクリックします。

ヘッドリフレッシング
ヘッドリフレッシングはインクを多く消費します。
クリーニングを数回行っても効果がなかった時に実行するようにしてください。
ヘッドリフレッシングを行うプリントヘッドを選択してください。
☑全色一括
ブラック 3eBK
カラー 6C,6M,6Y
キャンセル 実行

❸ リフレッシングするプリントヘッドを選びます。

❹［実行］をクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら［OK］をクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

参考

ヘッドリフレッシングの効果を確認するには

① ノズルチェックパターンを印刷して、きれいに印刷できているかどうかを確認します。➔ P.52
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換してください。➔ P.45
② 改善されていないときは、インクタンクにインクが残っていることを確認し、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過した後に、再度プリントヘッドのリフレッシングを行ってください。
③ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれる、印刷がざらつくなど、プリントヘッド位置のずれが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。

参考

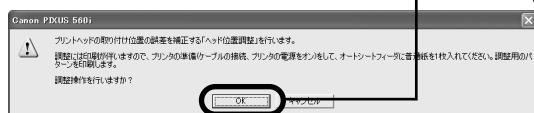
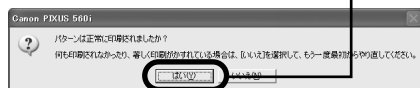
CD-R トレイガイド、CD-R トレイがセットされている場合は取り外してください。

Windows

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙を 2 枚セットする

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.30

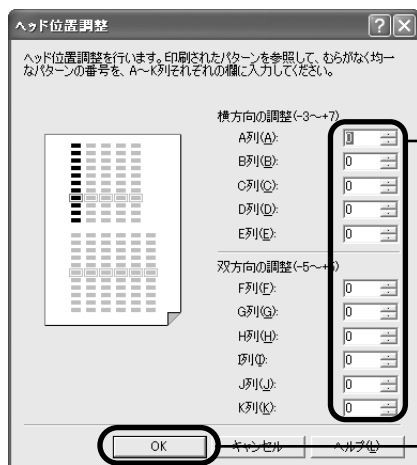
3 プリントヘッド位置調整パターン 1 を設定する

1. [ユーティリティ] タブをクリックします。
2. [ヘッド位置調整] をクリックします。
3. メッセージを確認して、[OK] をクリックします。
   プリントヘッド位置調整パターン 1 が印刷されます。
   確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
4. 印刷されていることを確認し、[はい] をクリックします。

ヘッド位置調整

ヘッド位置調整を行います。印刷されたパターンを参照して、むらがなく均一なパターンの番号を、A～K列それぞれの欄に入力してください。

横方向の調整(-3～+7)
A列(A): 0
B列(B): 0
C列(C): 0
D列(D): 0
E列(E): 0

双方向の調整(-5～+5)
F列(F): 0
G列(G): 0
H列(H): 0
I列(I): 0
J列(J): 0
K列(K): 0

OK　キャンセル　ヘルプ(H)

5 各パターンの中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力します。
H 列のパターンが均一にならないときには、白い縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

6 ［OK］をクリックします。

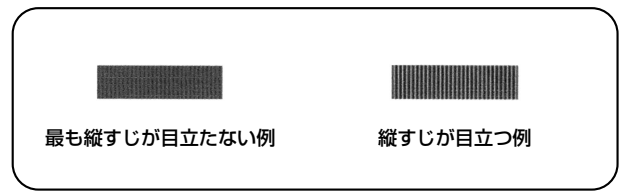
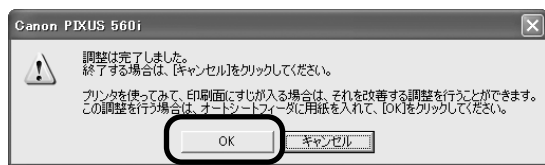
最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

4 プリントヘッド位置調整パターン 2 を設定する

Canon PIXUS 560i

調整は完了しました。
終了する場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

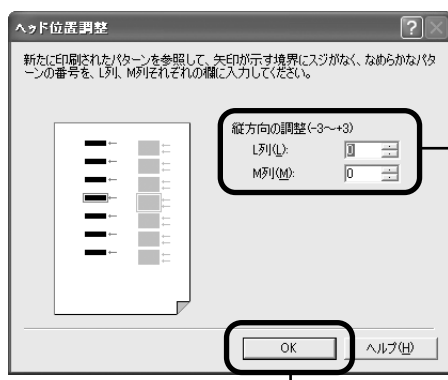
プリンタを使ってみて、印刷面にすじが入る場合は、それを改善する調整を行うことができます。
この調整を行う場合は、オートシートフィーダに用紙を入れて、[OK]をクリックしてください。

OK　キャンセル

1 メッセージを確認して［OK］をクリックします。
プリントヘッド位置調整パターン 2 が印刷されます。
メッセージ画面が表示された場合は［OK］をクリックします。

ヘッド位置調整

新たに印刷されたパターンを参照して、矢印が示す境界にスジがなく、なめらかなパターンの番号を、L列、M列それぞれの欄に入力してください。

縦方向の調整(-3～+3)
L列(L): 0
M列(M): 0

OK　ヘルプ(H)

2 L 列、M 列の各パターンの中から、最も横すじがなく、なめらかなパターンの番号を入力します。

3 ［OK］をクリックします。

❹ [OK] をクリックします。
プリントヘッドの位置調整を終了します。

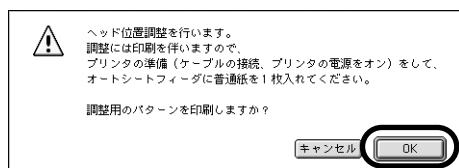
Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙を 2 枚セットする

2 [ユーティリティ] ダイアログを表示する

❶ [ファイル] メニューから [用紙設定] を選びます。

❷ [ユーティリティ] をクリックします。

3 プリントヘッド位置調整パターン 1 を設定する

❶ プルダウンメニューから [テストプリント] を選びます。

❷ [ヘッド位置調整] をクリックします。

❸ メッセージを確認して、[OK] をクリックします。
プリントヘッド位置調整パターン 1 が印刷されます。

ヘッド位置調整

ヘッド位置調整を行います。印刷されたパターンを参照して、むらがなく均一なパターンの番号を、A～K列それぞれの欄に入力してください。

横方向の調整（-3～+7）
A列：0
B列：0
C列：0
D列：0
E列：0

双方向の調整（-5～+5）
F列：0
G列：0
H列：0
I列：0
J列：0
K列：0

キャンセル　設定

4 各パターンの中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力します。

H 列のパターンが均一にならないときには、白い縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

5 ［設定］をクリックします。

プリントヘッド位置調整パターン 1 を終了します。

最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

4 プリントヘッド位置調整パターン 2 を設定する

基本的な調整は完了しました。これで通常の印刷はきれいになります。
終了する場合は、[キャンセル]をクリックしてください。
プリンタを使っているうちに印刷面にすじが入るようになった場合は、続けてトラブルを改善する調整を行うこともできます。この調整を行う場合は、オートシートフィーダに普通紙を1枚入れて、[OK]をクリックしてください。

キャンセル　OK

1 メッセージを確認して［OK］をクリックします。

プリントヘッド位置調整パターン 2 が印刷されます。

ヘッド位置調整

新たに印刷されたパターンを参照にして、矢印が示す境界にスジがなく、なめらかなパターンの番号をL列、M列それぞれの欄に入力してください。

縦方向の調整（-3～+3）
L列：0
M列：0

キャンセル　設定

2 L 列、M 列の各パターンの中から、最も横すじがなく、なめらかなパターンの番号を入力します。

3 ［設定］をクリックします。

プリントヘッドの調整を終了します。

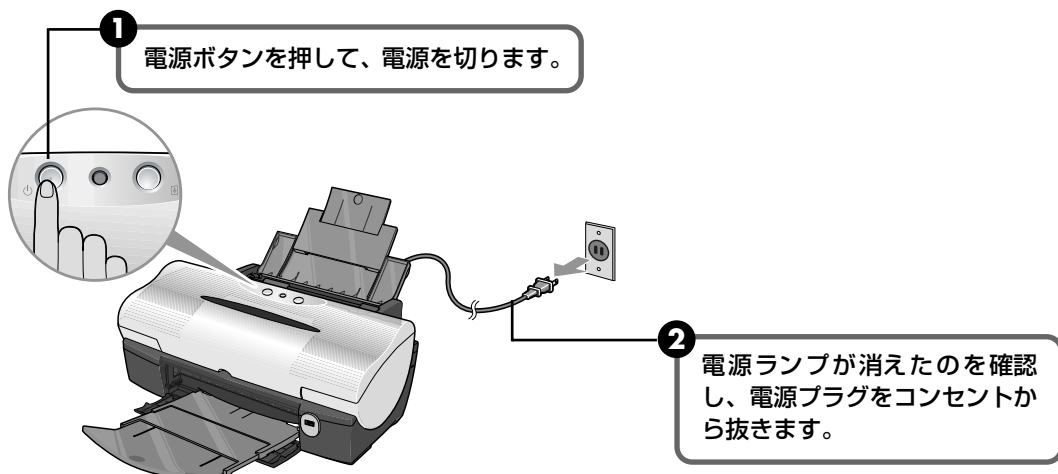
プリンタの移送について

引越しなどで本機を別の場所に移送するときは、購入時に本プリンタが入っていた箱や保護材を使用して梱包してください。

他の箱を使用するときは、丈夫な箱に保護材を十分に詰め、本プリンタが安全に移送されるようにしっかりと梱包してください。

1 電源をオフにする

1 電源ボタンを押して、電源を切ります。

2 電源ランプが消えたのを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

重要

電源ランプの点灯中、点滅中には、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンタの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

2 コンピュータから取り外す

1 用紙サポートと排紙トレイを収納します。

コンピュータとプリンタからプリンタケーブル／ USB ケーブルを取り外します。

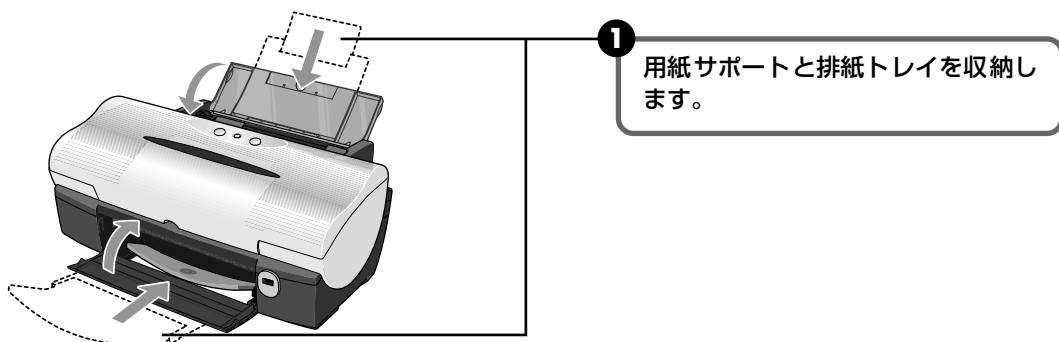
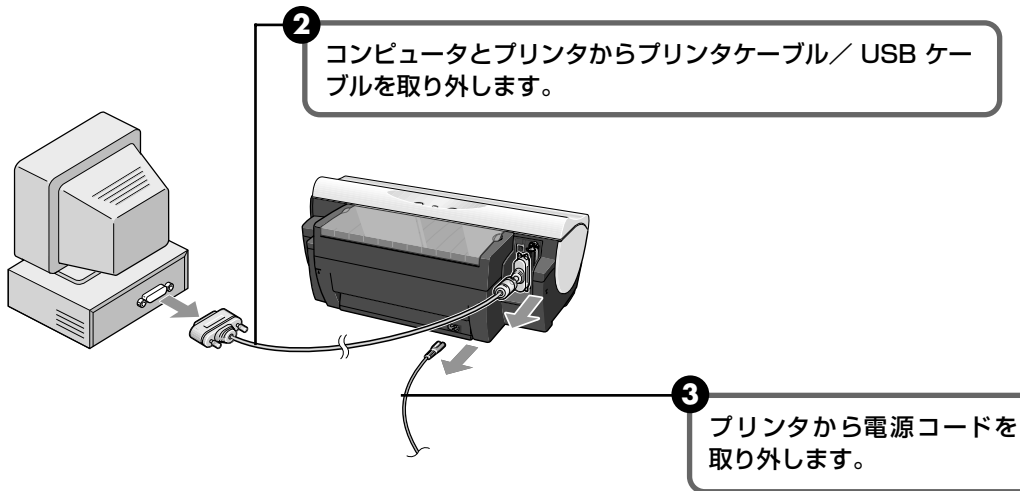
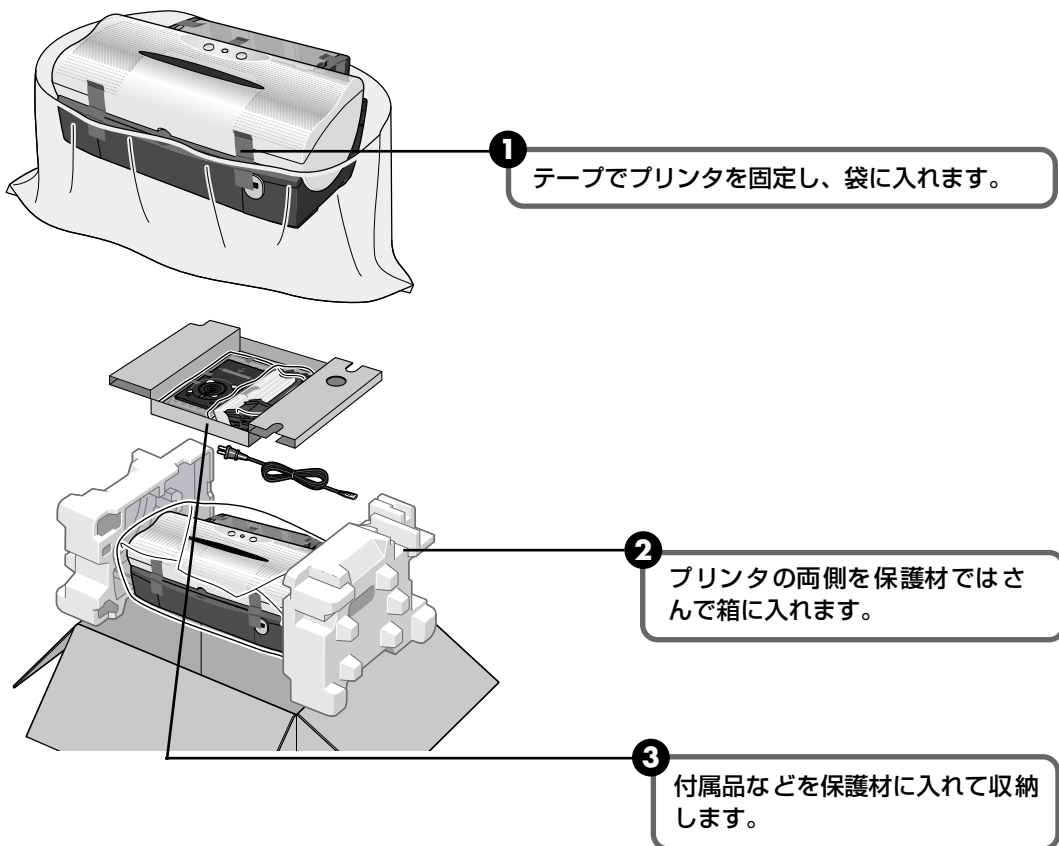
プリンタから電源コードを取り外します。

3 すべて箱に入れる

テープでプリンタを固定し、袋に入れます。

プリンタの両側を保護材ではさんで箱に入れます。

付属品などを保護材に入れて収納します。

参考

運送業者に輸送を依頼するときは、箱の上部に「精密機器」と明記してください。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』の「困ったときには」を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的に BJ ステータスモニタが表示されます。BJ ステータスモニタが表示された場合には、［プリンタ情報］に表示されている対処方法にしたがって操作してください。
また、ご使用の環境により BJ ステータスモニタ以外の画面が表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

Windows Me/ Windows 98/Windows 95 をご使用の場合は、BJ ステータスモニタに［ガイド］タブが表示されます。［プリンタ情報］に表示されているエラー内容を確認後、［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処してください。

◆プリンタドライバがインストールできない

原因	対処方法
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作していない場合は、インストールをやり直してください。 Windows　エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。
ほかのアプリケーションソフトを起動している	ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。
『プリンタソフトウェア CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows　[スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、[マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。 Macintosh　画面上に表示された CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
『プリンタソフトウェア CD-ROM』に異常がある	インストール用 CD-ROM に異常がある場合は、ご相談窓口にご相談ください。（➔ P.88） Windows　Windows のエクスプローラで、CD-ROM が読めるか確認してください。 Macintosh　CD-ROM をセットしたときに、CD-ROM のアイコンが表示されるか再度確認してください。
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	［プリンタの接続先］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 ① ［キャンセル］をクリックする ② ［インストールの中止］画面で、［中止］をクリックする ③ CD-ROM を取り出す ④ プリンタの電源を切る ⑤ コンピュータを再起動する ⑥『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする

◆印刷結果に満足できない／データの一部が印刷されない

最後まで印刷できない

原因	対処方法
用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［用紙設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。
ハードディスクの空き容量が不足している	ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
印刷データの容量が大きい	Windows XP/Windows 2000をお使いの場合、年賀状作成ソフトなどのアプリケーションを使用して、容量の大きな画像を処理すると、画像の一部が印刷されないことがあります。このような場合は［基本設定］シートの［印刷品質］から［カスタム］を選択し［設定］をクリックします。表示されるカスタム設定画面で［印刷データのサイズを小さくする］をクリックしてチェックマークを付けてみてください。なお、この機能を使用すると、印刷の品位が下がることがあります。

印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

原因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない／インクがない	フロントカバーを開け、インクタンクのラベル上の「PUSH」部分を押して、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。 また、オレンジ色のテープが下の図1のようにすべてはがされていることを確認してください。図2のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 図1 正しい状態（○）　みぞ 図2 テープが残っている（×）　テープ　ミシン目まで完全にテープをはがす インクがなくなっていたら新しいインクタンクに交換してください。 ➔ P.45
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、または［プリント］ダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。

プリントヘッドの目づまり / プリントヘッドの位置がずれている	インクタンクにインクが残っていることを確認してください。(➔ P.45) ノズルチェックパターンを印刷してインクが正常に出ているか確認してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.52) ● インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」(P.55) ➔「プリントヘッドをリフレッシングする」(P.57) ● プリントヘッド位置がずれている場合 プリントヘッドの位置調整をパターン 2 まで行ってください。 ➔「プリントヘッド位置を調整する」(P.60) ＊ 一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
適切な印刷品位が選択されていない	印刷品質(印刷品位)を[きれい]([高品位])に設定してください。 Windows [基本設定]シートで、[印刷品質]を[きれい]に設定します。 それでも改善されない場合は、[カスタム]を選び、[詳細]をクリックして、より高品位に設定してみてください。 Macintosh ① [プリント]ダイアログで、[印刷設定]から[マニュアル]を選び、[詳細設定]ボタンをクリックします。 ② [詳細設定]ダイアログで、[印刷品位]を[高品位]に設定します。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。
CD-R トレイガイドがセットされている	CD-R 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドを取り外し(➔ P.38)、プリンタのリセットボタンを押してください。

用紙がカールする／インクがにじむ／はがきが汚れる

薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、高品位専用紙やプロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.26
濃度を高く設定している	プリンタドライバで濃度の設定を低く設定してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.30 ② [基本設定]シートの[色調整]で[マニュアル調整]を選び、[設定]をクリックする ③ [濃度]のスライドバーをドラッグして調整する Macintosh ① [プリント]ダイアログを開く アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選ぶのが一般的です。 ② [印刷設定]で[マニュアル]を選び、[詳細設定]をクリックする ③ [カラー]アイコンをクリックし、[濃度]のスライドバーをドラッグして調整する

給紙ローラが汚れている	給紙ローラをクリーニングしてください。 ➔「用紙がうまく送られない」（P.73 ）
はがきがカールしている	はがきを逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。

印刷面がこすれる

適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.9 ） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙かどうか確認してください。 ➔「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.18 ）
［用紙の種類］の設定が適切でない	Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.14 ② ［基本設定］シートの［用紙の種類］を印刷する用紙に合わせて設定する Macintosh ① ［プリント］ダイアログを開く ➔ P.16 ② ［用紙の種類］を印刷する用紙に合わせて設定する 印刷内容によっては設定が適切でも、印刷面がこすれることがあります。この場合は、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けてください。 それでも改善されない場合は、印刷濃度が高すぎる可能性があります。濃度の設定を下げてみてください。 Windows ［基本設定］シートの［色調整］から［マニュアル調整］を選び、［設定］をクリックしてください。 Macintosh ［プリント］ダイアログの［印刷設定］から［マニュアル］を選び、［詳細設定］から［カラー］を選んでください。 詳細な設定については、ヘルプや『プリンタ活用ガイド』（『プリンタソフトウェア CD-ROM』）の「役立つ情報」にある「プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
厚めの用紙を使用している	プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙のこすれを防止する］にチェックマークを付けます。 なお、［用紙のこすれを防止する］の設定は、デジタルカメラからのダイレクト印刷をしたときにも有効になります。

◆印刷が始まらない／途中で止まる

原因	対処方法
長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している	区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。 長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。 ⚠注意 プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。
高精細な写真や絵を印刷している	印刷が終わるまでお待ちください。 電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。
コンピュータ側のトラブル	コンピュータを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。 また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.30 ② ［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］をクリックする ③ ［ジョブ一覧を表示］をクリックする ④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ Windows Me/98/95 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントを削除］を選びます。 ⑤ 確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックする Windows 2000/Windows NT 4.0 では選択できないことがあります。 Macintosh ① システムフォルダの機能拡張フォルダにある［BJ プリントモニタ］をダブルクリックする ② 削除する文書をクリックし、 をクリックする

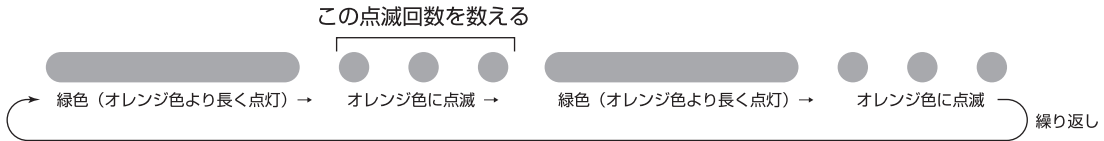
◆用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.9 ）
セット枚数が多すぎる	用紙別の積載可能枚数を超えないようにセットしてください。➔ P.27
給紙ローラが汚れている	次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。 ① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す 給紙ローラが回転します。 ③ 同様の操作を、あと 2 回繰り返す ④ A4 サイズの普通紙をセットする ⑤ リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す セットした用紙が給紙され、排紙されます。 ⑥ ④と⑤の操作を、あと 2 回程度繰り返す 給紙ローラのクリーニングを行っても、用紙がうまく給紙されないときは、もう一度①から⑥の操作を繰り返してください。
オートシートフィーダーに異物が入っている	オートシートフィーダに異物がないか確認し、異物がある場合は取り除いてください。
用紙のセット方法が正しくない	用紙のセット方法を確認し、用紙ガイドを正しく合わせてください。 ➔ P.10
用紙が詰まった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① 排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る ● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 ● 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、フロントカバーを開けて取り除いてください。 このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 用紙を取り除いたらフロントカバーを閉じ再度電源を入れ直してください。 ② 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラー（➔ P.74）が解除されない場合には、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

◆電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

この点滅回数を数える

緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 → 緑色（オレンジ色より長く点灯）→ オレンジ色に点滅 繰り返し

2回 用紙、または CD-R トレイがない／給紙できない	用紙を正しくセットして ➔ P.10、リセットボタンを押してください。 CD-R/DVD-R に印刷する場合は、ディスクがセットされていることを確認し、CD-R トレイをセットして ➔ P.35、リセットボタンを押してください。
3回 紙づまり	用紙を取り除き ➔ P.73、用紙を正しくセットして ➔ P.10 リセットボタンを押してください。
4回 インクがない	リセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行します。ただし、印刷が終了したら、すぐにインクタンクを交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因になります。
5回 プリントヘッドが装着されていない／プリントヘッドの不良	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてから、プリントヘッドの位置を調整してください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、接点部分の汚れを確認し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。
6回 CD-R トレイガイドまたは CD-R トレイが正しくセットされていない／ CD-R トレイガイドがセットされている	CD-R トレイガイドまたは CD-R トレイを取り付け ➔ P.33、プリンタのリセットボタンを押してください。 ※ CD-R/DVD-R 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドを取り外し ➔ P.38、リセットボタンを押してください。 ※ 印刷中に、CD-R トレイガイドを取り付けたり、取り外したりしないでください。破損の原因になります。
7回 CD-R／DVD-Rがセットされていない	CD-R/DVD-R を正しく取り付けてから ➔ P.35、CD-R トレイをセットし直し、リセットボタンを押してください。
8回 廃インクタンクが満杯になりそう	リセットボタンを押してエラーを解除します。 しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。
9回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続されているケーブルを抜いてから、リセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

参考

電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは
サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。プリンタの電源を切ってから、コンピュータと接続しているケーブルを外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。10 分程度放置してから、正しく接続し直し、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

◆画面にメッセージが表示されている

Windows LPT1 または USBnnn（USBPRNnn）への「書込みエラー／出力エラー」が表示されている

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、リセットボタンを押してください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタドライバの設定画面を開き（→ P.30）、［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックして設定を確認してください。 プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続している場合は、印刷先のポートが［LPT1:］に設定されていることを確認してください。USB インタフェースに接続している場合は、印刷先のポートが［USBnnn*（Canon PIXUS 560i)］または［USBPRNnn*（Canon PIXUS 560i)］に設定されていることを確認してください。 設定が合っていない場合は、ご使用のインターフェースに合わせて印刷先のポートを正しいものに変更するか、プリンタドライバを再インストールしてください。 確認の操作やエラーの対処法は、『プリンタ活用ガイド』（『プリンタソフトウェア CD-ROM』）の「困ったときには」を参照してください。 *n は数字
プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継機、外付けバッファ、USB ハブの販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

プリンタポートの異常	プリンタポートの状態を確認してください。 ● プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続している場合 ① ［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ ② Windows XP/Windows 2000 をお使いの場合は、［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］をクリックする それ以外の Windows をお使いの場合は、［デバイスマネージャ］タブをクリックしてください。 ③ ［ポート（COM と LPT）］をダブルクリックしたあと、［ECP プリンタポート］（LPT1）をダブルクリックする ④ ［全般］シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する ⑤ ［リソース］シートで［競合するデバイス］を確認する 競合するデバイスがあるとエラーになる可能性があります。必要に応じて競合するデバイスを削除してください。デバイスの削除方法はお使いのデバイスの使用説明書を参照してください。 ● USB ケーブルで接続している場合 ① ［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ ② ［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］をクリックし、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をクリックしたあと、［USB 印刷サポート］をダブルクリックする それ以外の Windows をお使いの場合は、［デバイスマネージャ］シートで［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をクリックしたあと、［Canon PIXUS 560i］をダブルクリックしてください。 ③ ［全般］シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する

プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ① ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon PIXUS 560i］の順にクリックし、［アンインストール］を選ぶ ② 画面の指示にしたがって操作する ③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールする。
スプールを使用している	Windows Me / Windows 98 / Windows 95 で、スプールを使用している場合は、［プリンタに直接印刷データを送る］よう設定を変更してください。 ① プリンタドライバの画面を［スタート］メニューから開く ➔ P.31 ② ［詳細］シートの［スプールの設定］をクリックする ③ ［プリンタに直接印刷データを送る］を選ぶ

Windows CD-R 印刷に関するエラーが表示されている

原因	対処方法
CD--R トレイまたは CD-R/DVD-R がセットされていない	CD-R トレイ、CD-R/DVD-R を正しく取り付け ➔ P.35、リセットボタンを押してください。
CD-R/DVD-R が正しく認識されない	CD-R/DVD-R によっては正しく認識されないものがあります。 この場合は、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する] をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、[CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する] をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、CD-R/DVD-R がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。
CD-R トレイがつまった	次の手順にしたがってセットし直してください。 CD-R トレイガイドは取り外さないでください。CD-R トレイが引き出せなくなります。 ① CD-R トレイをゆっくり引き出す。 CD-R トレイが引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。CD-R トレイが自動的に排出されます。 ② CD-R トレイをセットし直し、リセットボタンを押す。 以上の手順にしたがっても改善されない場合は、CD-R トレイの先端フィルムが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。➔ P.35
CD-R トレイガイドが正しくセットされていない	CD-R トレイガイドを正しく取り付け ➔ P.34、リセットボタンを押してください。
印刷中に CD-R トレイガイドがセットされた／取り外された	CD-R トレイガイドを取り外し、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.38 CD-R トレイガイドを取り付け、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.34

Macintosh 「エラー番号：＊ 202」（＊は英字）が表示されている

原因	対処方法
メモリ容量が不足している	コンピュータのメモリ容量が不足していると、エラーになることがあります。アプリケーションソフトの使用説明書をご覧になり、メモリ容量を確認してください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 203」（＊は英字）が表示されている

原因	対処方法
プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 プリンタドライバの削除方法については『プリンタ活用ガイド』の「役立つ情報」の中の「不要になったプリンタ ドライバを削除する」を参照してください。 プリンタ ドライバのインストールについては『かんたんスタートガイド』を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：＊300」（＊は英字）が表示されている

プリンタの準備ができていない	電源ランプが点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。

プリンタとコンピュータが正しく接続されていない	プリンタとコンピュータがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

［セレクタ］の接続先に選択されていない	① アップルメニューから［セレクタ］を選ぶ ② ［PIXUS 560i］のアイコンをクリックし、［接続先］に［PIXUS 560i］が表示されていることを確認する

Macintosh 「エラー番号：＊1001」（＊は英文字）が表示されている

CD--R トレイまたは CD-R/DVD-R がセットされていない	CD-R トレイ、CD-R/DVD-R を正しく取り付け ➔ P.35、リセットボタンを押してください。
CD-R/DVD-R が正しく認識されない	CD-R/DVD-R によっては正しく認識されないものがあります。 この場合は、［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［CD-R の印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを外して印刷してください。 印刷が終わったら、［CD-R の印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］をクリックし、チェックマークを付けてください。 チェックマークが外れていると、CD-R/DVD-R がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

Macintosh 「エラー番号：＊1002」（＊は英文字）が表示されている

CD-R/DVD-R がセットされていない	CD-R/DVD-R を正しく取り付けてから ➔ P.35、CD-R トレイをセットし直し、リセットボタンを押してください。

Macintosh 「エラー番号：＊1850」（＊は英文字）が表示されている

CD-R トレイガイドが正しくセットされていない	CD-R トレイガイドを正しく取り付け ➔ P.33、リセットボタンを押してください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 1851」（＊は英文字）が表示されている

CD-R トレイガイドがセットされている	CD-R トレイガイドを取り外し ➔ P.38、リセットボタンを押してください。

Macintosh 「エラー番号：＊ 1855」（＊は英文字）が表示されている

印刷中に CD-R トレイガイドが取り外された	CD-R トレイガイドを取り付け、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.34

Macintosh 「エラー番号：＊ 1856」（＊は英文字）が表示されている

印刷中に CD-R トレイガイドがセットされた	CD-R トレイガイドを取り外し、プリンタのリセットボタンを押してから、印刷し直してください。➔ P.38

Macintosh 「エラー番号：＊ 2001」（＊は英文字）が表示されている

デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続されているケーブルを抜いてから、リセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。

参考

以上の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷を行ったときに、デジタルカメラやデジタルビデオカメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。ここでは“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラをお使いの場合に表示されるエラーについて説明します。“PictBridge”について詳しくは、『PictBridge でかんたん写真印刷！』を参照してください。

参考

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、“PictBridge”対応または、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。
- 未対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続したときには、プリンタの電源ランプが 9 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜き、プリンタのリセットボタンを押してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度ケーブルを抜いてからプリンタのリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してからカメラの電源を入れ直してください。
- 印刷時に用紙がカールしたり、印刷面がこすれたりした場合は、プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。➔ P.71
- 表示されるエラーや対処方法については、デジタルカメラやデジタルビデオカメラに付属の使用説明書もあわせて参照してください。
  その他、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	コンピュータなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。
プリンターは準備中です	準備動作が終了するまでお待ちください。
ペーパーがありません	プリンタに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。また、CD-R トレイガイドが装着されている場合は取り外してください。
ペーパーが詰まりました	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。
プリンターカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です（プリンタの電源ランプ 5 回点滅）。 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドがすでに取り付けられている場合は、取り外して接点部分の汚れを確認し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

廃インクタンクが満杯です	廃インクタンクが満杯になりそうです。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めにお買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっています（プリンタの電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅）。 いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。
インクが残りわずかです	そろそろインクタンクの交換時期です。新しいインクタンクをご用意ください。エラー画面で［続行］を選ぶとプリントを再開します。
インクがありません	インクタンクのインクがありません。新しいインクタンクと交換してください。

◆Windows 印刷速度を速くしたいときは

Windows XP/ Windows Me/ Windows 2000/ Windows 98 をご使用の場合は、プリンタの性能を十分発揮するために“USB ケーブル”のご使用をお勧めします。USB ケーブルの使用にあたっては、プリンタドライバの動作環境を確認してください。➔ P.86

参考

USB ケーブル接続に変更する場合は、いったんプリンタドライバをアンインストール後、『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、USB ケーブル接続でプリンタドライバをインストールし直してください。

プリンタケーブルで接続している場合、コンピュータからプリンタにデータを送る方式を「ECP モード」に設定すると印刷を高速化できます。
ただし、ご使用のコンピュータによっては、印刷速度が変わらない場合があります。

1 ECP モードを設定する前に

以下の項目を確認してください。

・コンピュータのプリンタポート (パラレル) が ECP に対応している
・コンピュータの BIOS で、パラレルポートが ECP モードに設定されている
・プリンタケーブル（パラレルケーブル）で接続されている
・プリンタドライバのインストールが終了している
・Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0をご使用の場合は、Administratorでログインしてください。

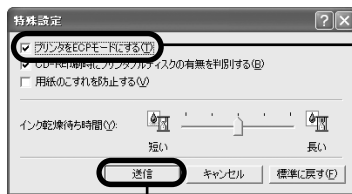
参考

コンピュータの仕様や BIOS の設定 / 確認方法は、ご使用のコンピュータに付属の使用説明書を参照してください。

2 ECP モードを設定する

❶ プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開きます。➔ P.31

❷ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❸ ［特殊設定］をクリックします。
［特殊設定］画面が表示されます。

❹ ［プリンタをECPモードにする］にチェックマークを付けます。
Windows Me/Windows 98/Windows 95をご使用の場合は、多少画面が異なります。

❺ ［送信］をクリックします。

参考

ECP モードで印刷がうまくできないときは

上記の ❹ の操作で［プリンタを ECP モードにする］に付いているチェックマークをはずし、［送信］をクリックしてください。
プリンタの電源を入れ直すと、設定前の状態に戻ります。
Windows 95 をご使用の場合は、ECP モードを解除してもうまく印刷できない場合があります。ヘルプの「Canon BJ プリンタポートでうまく印刷できない」もあわせて参照してください。

『プリンタ活用ガイド』 を読もう

『プリンタ活用ガイド』は、コンピュータの画面で見る使用説明書です。
プリンタの活用方法や『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について、詳しく知りたいときにお読みください。

『プリンタ活用ガイド』を表示する

『プリンタ活用ガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。付属のアプリケーションソフトについて説明している『アプリケーションガイド』の表示方法についてもここをお読みください。

Windows

1 デスクトップ上のアイコン（プリンタ活用ガイド）をダブルクリックする

『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

『アプリケーションガイド』を表示する場合は、アイコン（アプリケーションガイド）をダブルクリックしてください。

参考

- 『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』は［スタート］メニューから表示することもできます。［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［PIXUS 560i ガイド］－［プリンタ活用ガイド］（［アプリケーションガイド］）の順に選びます。
- 『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－［PIXUS 560i ガイド］－［アンインストール］）の順に選びます。インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。

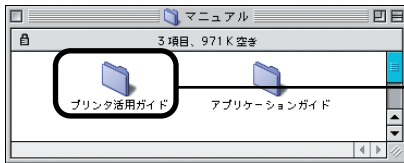
Macintosh

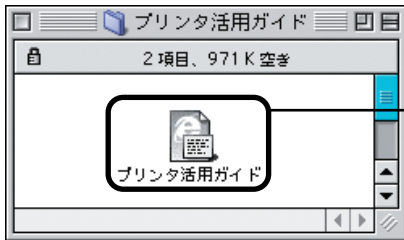
1 『プリンタ活用ガイド』を表示する

❶『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、『プリンタソフトウェア CD-ROM』のフォルダが開きます。

CANON_BJ
3 項目、971 K 空き
Mac OS 8.6-9.x
Mac OS X
マニュアル

❷ [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。

マニュアル
3 項目、971 K 空き
プリンタ活用ガイド
アプリケーションガイド

❸ [プリンタ活用ガイド] フォルダをダブルクリックします。
『アプリケーションガイド』を表示する場合は、[アプリケーションガイド] のフォルダをダブルクリックします。

プリンタ活用ガイド
2 項目、971 K 空き
プリンタ活用ガイド

❹ [プリンタ活用ガイド] をダブルクリックします。
『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度	最高　4800（横）× 1200（縦）dpi
印刷速度	ブラック印刷 最高速（カスタム設定　5）：22 ppm 標準：13.0 ppm カラー印刷 最高速（カスタム設定　5）：15 ppm 標準：9.0 ppm ※弊社標準パターンにて測定
印字幅	最長　203.2mm （フチなし印刷時：216.0 mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	46 KB
インタフェース	IEEE 1284 準拠パラレルインタフェース（ECP 対応） USB/ カメラ接続部
動作音	約 39 dB（A）（最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95% RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	待機時：約 0.4W 印刷時：約 24W ※ 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	418mm（横）× 274mm（奥行き）× 172mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを引き出さない状態
質量	本体　約 4.9kg
プリントヘッド	ブラック：ノズル数　320（160 × 2）、600dpi シアン、マゼンタ：ノズル数　256（128 × 2）× 2、1200dpi イエロー：ノズル数　256（128 × 2）、1200dpi
インクタンク	インクタンクの種類と印刷可能枚数： ブラックインクタンク（BCI-3eBK）約 775 枚*1　約 1500 枚 *2 シアンインクタンク（BCI-6C）約 570 枚 *2 マゼンタインクタンク（BCI-6M）約 440 枚 *2 イエローインクタンク（BCI-6Y）約 380 枚 *2 *1 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、JEITA 標準パターン J1 を普通紙に印刷した場合 *2 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5 を普通紙に印刷した場合

Bubble Jet Direct プリント	
対応用紙	L 判（PR-101 L/SP-101 L/EC-101 L)、2L 判（PR-101 2L/SP-101 2L)、はがきサイズ（PH-101)、A4 サイズ（PR-101/SP-101、A4 サイズ用紙)、カードサイズ（PC-101 C）
対応レイアウト	標準：フチあり / フチなし、インデックス：15 ～ 35 面
印刷品位	固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準 / インデックス）
補正機能	自動（Exif2.2：Exif Print、Exif2.1：補正なし）
DPOF	Ver. 1.00 準拠 インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、指定文字（日付、画像番号）印刷

プリンタドライバの動作環境	
Windows	● Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 98、Microsoft Windows NT 4.0、Microsoft Windows 95 が動作するコンピュータ ● USB* インタフェースまたは 25 ピンパラレルインタフェース ● CD-ROM ドライブ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） Windows XP/Windows 2000/Windows NT 4.0：50MB Windows Me/Windows 98/Windows 95：15MB *Windows XP/Windows Me/Windows 2000/Windows 98 のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。(Windows 98 以降がプレインストールされているコンピュータから Windows XP/Windows Me/Windows 2000 にアップグレードしたコンピュータも含む) Windows をご使用の場合、以下の条件では、BJ ステータスモニタは使用できません。 ● 双方向通信に対応していないコンピュータやプリンタケーブル（パラレル）をご使用の場合 ● 本プリンタをネットワーク機として使用する場合
Macintosh	● USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS 8.6 ～ 9.X または Mac OS X v.10.2.1 以上が動作する Macintosh シリーズコンピュータ ● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む） Mac OS 8.6 ～ 9.X：30MB Mac OS X v.10.2.1 以上：100MB Mac OS X をお使いの場合、以下の機能、アプリケーションソフトには対応していません。 ● 両面印刷 ● オートフォトパーフェクト機能 ● 3D-PhotoPrint ● Movie-PhotoPrint * アプリケーションソフトをご使用の場合は、Mac OS X フォルダ内のアプリケーションソフトをインストールしてください。

プリンタ活用ガイドの動作環境

- Pentium® 75MHz 相当以上の CPU（Pentium® 133MHz 以上を推奨）
- 2 倍速以上の CD-ROM ドライブ（4 倍速以上を推奨）
- 15MB 以上のハードディスクの空き容量（プリンタ活用ガイドをインストールする場合）
- Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上

本製品の環境基本性能につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

推奨する CD-R/DVD-R メディア

● CD-R			
太陽誘電	CDR-80SPYN	CDR-80SPY10PN	CDR80SPYSBN
	CDR-80WPYN	CDR-80WPY10PN	CDR80WPYSBN
	CDR-80SWPY20SN	CDR-74WPYN	CDR-74WPY10PN
	CDR74WPYSBN	CDR74SPYSBN	CDR80WPY10MBN
	CDR-80WPY10PR	CDR-80WPY20SV	CDR-80SWPY20SV
	CDR-80SPY10PV	CDR-80WPY10PV	CDR74WPY10PV
	CDR80WPY10MBV	CDR80SPY10MBV	CDR80WPY30MBV
日立マクセル	CDR700.PW1P10S	CDR650.PW1P10S	CDR700S.PW1P10S
	CDR700S.PW1P20S	CDR700S.PW50SP	CDR650S.PW1P10P
	CDR650S.PW50SP	CDR700S.PS1P10S	CDR650S.PS1P10S
TDK	CD-R74TWS	CD-R80TWS	CD-R74TWX10S
	CD-R80TWX10S	CD-R74TWX20S	CD-R80TWX20S
	CD-R80TWX30PS	CD-R74TWX50PS	CD-R80TWX50PS
	CD-RXA74PWN	CD-RXA80PWN	CD-RXA74PWX5N
	CD-RXA80PWX5N		
FUJIFILM	CD-RW650PR C1P	CD-R 650WPE 10P	CD-R 700WPE 10P
	CD-R 650WPE 20P	CD-R 700WPE 20P	CD-R 650WPE 50
	CD-R 700WPE 50	CD-R 650 10P CVM	CD-R 700 10P CVM
	CD-R 650 20P CVM	CD-R 700 20P CVM	
AXIA	ACD-R WP 74B	ACD-R BL 74B	ACD-R GR 74B
	ACD-R PK 74B	ACD-R RG 74B	ACD-R WP 80B
	ACD-R BL 80B	ACD-R GR 80B	ACD-R PK 80B
	ACD-R RG 80B	ACD-R MIXK 74X3B	ACD-R MIXD 74X3B
	ACD-R MIXK 80X3B	ACD-R MIXD 80X3B	ACD-R MIX 74X5B
	ACD-R MIXK 74X5B	ACD-R MIXD 74X5B	ACD-R MIX 80X5B
	ACD-R MIXK 80X5B	ACD-R MIXD 80X5B	ACD-R MIX 74X10B
	ACD-R MIX 80X10B		
● DVD-R			
日立マクセル	DR47PW.1P5S	DR-V47PW.1P5S	DR47PWB.1P
	DR47PWB.1P5S	DR120PW.1P	DR120PW.1P5S
	DR120PW.1P10S		
FUJIFILM	VDRP120CX5M	VDRP120C WTX5	DDRP47C SL
	DDRP47C BL	DDRP47C WT	DDRP47CX5M
	DDRP47CX5M4X	DDRP47CX5WT4X	DDRP47CX10M4X
	DDRP47CX10WT4X		

推奨する CD-R や DVD-R の情報は、不定期に更新されます。また推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。
最新情報については http://cweb.canon.jp/bj/support/ をご覧ください。

付録

お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』（『プリンタソフトウェア CD-ROM』）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

→ お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

コンピュータなどのシステムの問題は？

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

→ コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

アプリケーションソフトの問題のようだけど？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

→ アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号

ナビダイヤル 0570ー01ー9000
商品該当番号：【41】

キヤノンホームページ
http://canon.jp/support/

修理の依頼方法について

● **修理窓口へお持ちいただく場合**

お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

● **修理窓口へ宅配便で送付していただく場合**

プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れてプリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。
保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品製造打ち切り後７年間です。

使用済みインクタンク回収のお願い

Canon

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJカートリッジの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては“キヤノンによる環境保全と資源の有効利用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に2000拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
キヤノンサポート　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

【プリンタの接続環境について】

BJ プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　MB）／ハードディスク容量(　　　　　　MB/GB)

使用している OS：Windows　□XP　□Me　□2000　□98　□NT（Ver.　　　　　）

□Macintosh(Ver.　　　　)　　□その他（　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　）□その他（　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　　）／品名（　　　　　　）

【プリンタの設定について】

プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　　　　　）

コンピュータ上プリンタ設定のバージョン情報で確認できます。

【エラー表示】

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　　　　　　□プリンタ

キヤノン販売株式会社　〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

●キヤノンPIXUS ホームページ canon.jp/PIXUS

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●お客様相談センター

PIXUS・BJプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

お客様相談センター
全国共通電話番号　ナビダイヤル 0570-01-9000（商品該当番号:41）

【受付時間】〈平日〉9:00～20:00、〈土日祝日〉10:00～17:00（1/1～1/3を除く）

※自動車電話・PHSをご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

PIXUS 560i

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

3e Black	6 Cyan	6 Magenta	6 Yellow
BCI-3eBK	BCI-6C	BCI-6M	BCI-6Y

※インクタンクの交換については、45ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条 ／ 通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

Canon

QA7-2763-V01

PRINTED IN THAILAND